

令和4年度

大分市美術館

年報

目次

1. 運営方針	3
2. 沿革	4
3. 展覧会事業	5
1. 特別展	5
2. 常設展	34
3. サマー企画	49
4. 教育普及事業	55
1. 文化・芸術講座	55
2. アートカレッジ	55
3. 美術館で音楽会	56
4. 子どものための講座	57
5. 美術館出前教室	58
6. 職場体験	58
7. ボランティア研修講座	59
8. ボランティア入門講座	59
9. ボランティア活動	60
10. 博物館実習	61
11. 各種刊行物	62
5. 資料収集事業	63
1. 美術品等収集事業	63
2. 令和3年度美術作品貸出実績	64
3. 所蔵図書	65
4. 所蔵映像資料	65
6. 管理運営	66
1. 職員数	66
2. 事務分掌	66
3. 利用状況	67
4. 建築設備概要	68
5. フロア別面積	70
6. 決算見込	71
7. 利用案内	71
8. 条例	72
9. 条例施行規則	72
7. アートプラザ	73
1. 運営方針	73

2.	施設概要	73
3.	業務内容	74
4.	利用案内	77
5.	利用状況	77
6.	アートプラザ条例	78
7.	アートプラザ条例施行規則	78

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、文化・芸術の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 62(1987)年	6月	市長、6月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員15名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	9月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2月	大分市美術館建設委員会設置(委員17名、会長高山辰雄画伯)
	4月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第2回大分市美術館建設委員会)
平成 3(1991)年	4月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名5社のプロポーザル方式、第4回大分市美術館建設委員会)
	9月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5月	美術館実施設計完了
	9月	美術館敷地造成工事着工
	12月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6月	美術館本体工事完成
	9月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
平成 11(1999)年	2月	17日、開館
平成 12(2000)年	11月	第41回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2月	観覧者が50万人を超える
平成 16(2004)年	7月	16日、皇太子殿下下り啓
平成 18(2006)年	4月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8月	観覧者が100万人を超える
平成 20(2008)年	11月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2月	開館10周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8月	観覧者が150万人を超える
平成 25(2013)年	8月	観覧者が200万人を超える
平成 28(2016)年	2月	観覧者が250万人を超える
平成 30(2018)年	8月	観覧者が300万人を超える
平成 31(2019)年	1月	開館20周年記念式典挙行
令和 4(2022)年	7月	観覧者が350万人を超える

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1. 宮廷画家ルドゥーテとバラの物語

概 要 ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテ（1759～1840年）は、フランス王妃マリー・アントワネットとナポレオン皇妃ジョゼフィーヌに仕えたベルギー出身の植物画家です。彼の作品の大きな特徴は、銅板に点を刻むという非常に手間のかかる多色刷銅版画にさらに、手彩色を施し、植物の細部まで正確且つ柔和に表現している点にあります。彼は、当時の上流階級の人々に「花のラファエロ」や「バラのレンブラント」と称えられ、現在でもルドゥーテが描いた華麗なバラは、室内装飾品や食器等のデザインに用いられて多くの人に愛されています。

本展では、植物学的正確さと芸術的完成度の高さを併せ持った代表作『バラ図譜』全点と肉筆画を展示し、ルドゥーテの魅力を余すところなく紹介しました。

会 期 令和4年4月15日（金）～5月29日（日） 公開日数 40日間

主 催 大分市美術館、大分合同新聞社、OBS 大分放送、バラ展実行委員会

後 援 エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラジオ局

特別協賛 news DELI Bakery

特別協力 コノサーズ・コレクション東京

協 力 アトリエ彩

企画協力 青幻舎プロモーション

出品点数 銅版画 170点、肉筆画 2点

観覧者数 9,574人

観覧料 一般1,000（800）円／高大生700（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は前売、20人以上の団体料金

関連行事 ■ワークショップ「装う！ルドゥーテ・ワンポイントシール」
（要参加費・観覧料）

日 時 4月29日（金）午後1時30分～午後3時30分

場 所 大分市美術館研修室

講 師 大分市美術館指導主事

参加者 18人

■ワークショップ「ボタニカルアート体験」（要参加費・観覧料）

日 時 5月4日（水）、11日（水）午後1時30分～午後4時

場 所 大分市美術館研修室

講 師 田代純子氏（アトリエ彩主宰）

参加者 29人

■ワークショップ「ステンドグラス・フラワーオーナメント」（要参加費）

日 時 5月17日（火）午後1時30分～午後3時30分

場 所 大分市美術館研修室

講 師 合原まどか氏

参加者 9人

関連記事

「宮廷画家 緻密な花」『大分合同新聞』4月16日

「宮廷画家ルドゥーテとバラの物語（上）」『大分合同新聞』4月22日

「大分市美術館フランス宮廷植物画家展」『朝日新聞』4月25日

「宮廷画家ルドゥーテとバラの物語（中）」『大分合同新聞』4月29日

「宮廷画家ルドゥーテとバラの物語（下）」『大分合同新聞』5月6日

「ボタニカルアート教室主宰田代さんと生徒の作品展示」

『大分合同新聞』5月6日

「思いがけない出会い（「読者の声」）」『大分合同新聞』5月14日

（担当 山之上）

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	ルドゥーテ	リース(扉絵)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
2	ルドゥーテ	ロサ・スルフレア(ロサ・ヘミスフェアリア)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
3	ルドゥーテ	ロサ・ムスコーサ・マルチプレックス	1817	約57 × 46	銅版・紙	
4	ルドゥーテ	ロサ・カムチャティカ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
5	ルドゥーテ	ロサ・アルピーナ・ペンドウリーナ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
6	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・フラージュランス	1817	約57 × 46	銅版・紙	
7	ルドゥーテ	ロサ・ポンポニア	1817	約57 × 46	銅版・紙	
8	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・オフィキナーリス(アポテカリー・ローズ)	1818	約57 × 46	銅版・紙	
9	ルドゥーテ	ロサ・カロリーナ・コリュンポーサ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
10	ルドゥーテ	ロサ・ハドソニアーナ・サリキフォルリア	1818	約57 × 46	銅版・紙	
11	ルドゥーテ	ロサ・アルバ・フローレ・プレーノ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
12	ルドゥーテ	ロサ・トゥルビナータ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
13	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・ウェルシコロル 'ロサ・ムンディ'	1819	約57 × 46	銅版・紙	
14	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・プルプレア・ウェルティナ・パルウァ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
15	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・レガールリス	1819	約57 × 46	銅版・紙	
16	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・アウローラ 'セレスシャル'	1819	約57 × 46	銅版・紙	
17	ルドゥーテ	ロサ・センベルウィレンス・ラティフォルリア	1819	約57 × 46	銅版・紙	
18	ルドゥーテ	ロサ・ノワゼッティアーナ(ノワゼット・ローズ)	1820	約57 × 46	銅版・紙	
19	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・カエルレア	1820	約57 × 46	銅版・紙	
20	ルドゥーテ	ロサ・カンパヌラータ・アルバ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
21	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・アクレアティッシマ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
22	ルドゥーテ	ロサ・ローゼンベルギアーナ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
23	ルドゥーテ	ロサ・ミュリアカクタ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
24	ルドゥーテ	ロサ・アルピーナ・デビリス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
25	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・アネモネフローラ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
26	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・アガタ・ワリエタス・パルウァ・ウィオラケア	1821	約57 × 46	銅版・紙	
27	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・イタリカ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
28	ルドゥーテ	ロサ・ファリノーサ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
29	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・カリユオーフェリア	1822	約57 × 46	銅版・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・ゲラニアーナ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
31	ルドゥーテ	ロサ・ノワゼッティアーナ・プルプレア	1823	約57 × 46	銅版・紙	
32	ルドゥーテ	ロサ・ボンポニア・ブルグンディアカ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
33	ルドゥーテ	ロサ・インディカ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
34	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・アクミナータ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
35	ルドゥーテ	ロサ・ウィローサ・ポミフェラ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
36	ルドゥーテ	ロサ・ピンピネリフォルリア・プミラ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
37	ルドゥーテ	ロサ・アルウェンシス・オワータ	1818	約57 46	銅版・紙	
38	ルドゥーテ	ロサ・プレウイスチュラ・レウココロア	1818	約57 46	銅版・紙	
39	ルドゥーテ	ロサ・レドゥーテア・グラウカ	1818	約57 46	銅版・紙	
40	ルドゥーテ	ロサ・レドゥーテア・ルベスケンス	1818	約57 46	銅版・紙	
41	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・プミラ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
42	ルドゥーテ	ロサ・フォエティダ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
43	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・ザベト	1819	約57 × 46	銅版・紙	
44	ルドゥーテ	ロサ・ロンギフォルリア	1819	約57 × 46	銅版・紙	
45	ルドゥーテ	ロサ・トーメントーサ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
46	ルドゥーテ	ロサ・プミラ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
47	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・フローレセミプレーノ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
48	ルドゥーテ	ロサ・ゲミナータ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
49	ルドゥーテ	ロサ・トーメントーサ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
50	ルドゥーテ	ロサ・アルピーナ・ウルガーリス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
51	ルドゥーテ	ロサ・ハドソニアーナ・スプコリユンポーサ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
52	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・スプウィオラケア	1821	約57 × 46	銅版・紙	
53	ルドゥーテ	ロサ・スピヌリフォルリア・デマトラティアーナ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
54	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・フローレ・マルモレオ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
55	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・フローレ・ギガンテオ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
56	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・スタペリアエ・フローラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
57	ルドゥーテ	ロサ・エグランテリア・スブルブラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
58	ルドゥーテ	ロサ・ヴァントナティアーナ	1823	約57 × 46	銅版・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
59	ルドゥーテ	ロサ・エヴラティーナ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
60	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア	1817	約57 × 46	銅版・紙	
61	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・ブラータ (レタス・ローズ)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
62	ルドゥーテ	ロサ・ムスコーサ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
63	ルドゥーテ	ロサ・アルピーナ・ラエウイス	1817	約57 × 46	銅版・紙	
64	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・シンプレック クス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
65	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・カルネア	1818	約57 × 46	銅版・紙	
66	ルドゥーテ	ロサ・ビフェラ・オフィキナーリス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
67	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・ムタビリス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
68	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・カリユオー フェレア	1818	約57 × 46	銅版・紙	
69	ルドゥーテ	ロサ・ビフェラ・アルバ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
70	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・ワリエガータ 'ヨーク・アンド・ランカスター'	1819	約57 × 46	銅版・紙	
71	ルドゥーテ	ロサ・ラーパ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
72	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・ネモラーリス	1819	約57 × 46	銅版・紙	
73	ルドゥーテ	ロサ・アルバ・キンバエフォリア	1819	約57 × 46	銅版・紙	
74	ルドゥーテ	ロサ・ポンポニア・フローレ・スプ シンプリキ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
75	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・フォリアケ ア	1820	約57 × 46	銅版・紙	
76	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・クレナータ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
77	ルドゥーテ	ロサ・ムルティフローラ・カルネア	1820	約57 × 46	銅版・紙	
78	ルドゥーテ	ロサ・イネルミス	1820	約57 × 46	銅版・紙	
79	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・アングリ カルブラ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
80	ルドゥーテ	ロサ・セビウム・フローレ・ スプムルティプリキ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
81	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・ア ネモノイデス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
82	ルドゥーテ	ロサ・アルバ・フォリアケア	1821	約57 × 46	銅版・紙	
83	ルドゥーテ	ロサ・レリティエラネア(ブル ソー・ローズ)	1821	約57 × 46	銅版・紙	
84	ルドゥーテ	ロサ・スチュローサ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
85	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・ブルゲン ディアーク	1821	約57 × 46	銅版・紙	
86	ルドゥーテ	ロサ・ビフェラ・プミラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
87	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・プロリフェ ラ・フォリアケア	1822	約57 × 46	銅版・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
88	ルドゥーテ	ロサ・レクリナータ・フローレ・スプ ムルティブリキ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
89	ルドゥーテ	ロサ・ビフェラ・ワリエガータ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
90	ルドゥーテ	ロサ・センペルウィレンス・レシュ ノーティアーナ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
91	ルドゥーテ	ロサ・ムスコサ・アネモネフロ ラ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
92	ルドゥーテ	ロサ・ポンポニアーナ・ムスコ サ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
93	ルドゥーテ	ロサ・ベルベリフォリア(ロサ・ペ ルシカ)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
94	ルドゥーテ	ロサ・ルブリフォリア	1817	約57 × 46	銅版・紙	
95	ルドゥーテ	ロサ・モスカータ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
96	ルドゥーテ	ロサ・クリュノフュラ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
97	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・ウルガーリス	1817	約57 × 46	銅版・紙	
98	ルドゥーテ	ロサ・モンテズマ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
99	ルドゥーテ	ロサ・エグランテリア(ロサ・フォ エティダ、オーストリアン・イ エロー)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
100	ルドゥーテ	ロサ・エグランテリア・プリケア(ロ サ・フォエティダ・ビコロール、 オーストリアン・カッパー)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
101	ルドゥーテ	ロサ・ピンピネリフォリア・マ リアエブルゲンシス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
102	ルドゥーテ	ロサ・モスカータ・フローレ・セ ミブレノ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
103	ルドゥーテ	ロサ・キンナモメア・マヤー リス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
104	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・コッキ ネア(ポートルランド・ローズ)	1818	約57 × 46	銅版・紙	
105	ルドゥーテ	ロサ・ピンピネリフォリア・ル ブラ・フローレ・ムルティブリ キ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
106	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・クルエン タ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
107	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・プロプル・ウイ オラケア・マグナ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
108	ルドゥーテ	ロサ・マルムンダリエンシ ス	1819	約57 × 46	銅版・紙	
109	ルドゥーテ	ロサ・インディカ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
110	ルドゥーテ	ロサ・インディカ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
111	ルドゥーテ	ロサ・カニーナ・ニンテ ス	1820	約57 × 46	銅版・紙	
112	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
113	ルドゥーテ	ロサ・ウイローサ・テレベン ティーナ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
114	ルドゥーテ	ロサ・ニウエア(ナニワイ バラ)	1820	約57 × 46	銅版・紙	
115	ルドゥーテ	ロサ・ドゥメートルム	1820	約57 × 46	銅版・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
116	ルドゥーテ	ロサ・モリッシマ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
117	ルドゥーテ	ロサ・ピンピネリフォリア・フローレ・ワリエガート	1821	約57 × 46	銅版・紙	
118	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・グラナートウス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
119	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・ポンティアーナ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
120	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・ラティフォリア	1821	約57 × 46	銅版・紙	
121	ルドゥーテ	ロサ・ピフェラ・マクロカルパ(オータム・ダマスク)	1821	約57 × 46	銅版・紙	
122	ルドゥーテ	ロサ・エグランテリア・ルテオラ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
123	ルドゥーテ	ロサ・コリーナ・モンソニア(ロサ・コリーナ・モンソニアーナ)	1822	約57 × 46	銅版・紙	
124	ルドゥーテ	ロサ・カニーナ・ブルボニアーナ(ブルボン・ローズ)	1823	約57 × 46	銅版・紙	
125	ルドゥーテ	ロサ・プラクテアータ(カカヤンバラ)	1817	約57 × 46	銅版・紙	
126	ルドゥーテ	ロサ・ルキダ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
127	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・トリフローラ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
128	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・クレティカ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
129	ルドゥーテ	ロサ・センペルウィレンス・グロボーサ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
130	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・プミラ・フローレ・シンプリキ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
131	ルドゥーテ	ロサ・アルピーナ・フローレ・ワリエガート	1820	約57 × 46	銅版・紙	
132	ルドゥーテ	ロサ・パルウィフローラ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
133	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・スバルバ	1820	約57 × 46	銅版・紙	
134	ルドゥーテ	ロサ・ピンピネリフォリア・アルバ・フローレ・ムルティプリキ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
135	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・セルシアナ・プロリフェラ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
136	ルドゥーテ	ロサ・ビセラータ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
137	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・アガタ・デルフィニアーナ	1821	約57 × 46	銅版・紙	
138	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・ステリゲラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
139	ルドゥーテ	ロサ・アガタ・レガーリス	1822	約57 × 46	銅版・紙	
140	ルドゥーテ	ロサ・セピウム・ミュルティフォリア	1822	約57 × 46	銅版・紙	
141	ルドゥーテ	ロサ・ルビフォリア	1822	約57 × 46	銅版・紙	
142	ルドゥーテ	ロサ・カニーナ・グランディフローラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
143	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・アガタ・インカルナータ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
144	ルドゥーテ	ロサ・レクリナータ・フローレ・シンプリキ	1823	約57 × 46	銅版・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
145	ルドゥーテ	ロサ・ヒスピダ・アルゲンテア	1823	約57 × 46	銅版・紙	
146	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・アウトムナーリス	1823	約57 × 46	銅版・紙	
147	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・フラーグランス・フローレ・シンプリキ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
148	ルドゥーテ	ロサ・ダマスケーナ・スパルバ	1817	約57 × 46	銅版・紙	
149	ルドゥーテ	ロサ・ムスコサ・アルバ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
150	ルドゥーテ	ロサ・アルバ・レガーリス	1818	約57 × 46	銅版・紙	
151	ルドゥーテ	ロサ・レウカンタ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
152	ルドゥーテ	ロサ・キンナモメア・フローレ・シンプリキ	1818	約57 × 46	銅版・紙	
153	ルドゥーテ	ロサ・アンデガヴェンシス	1819	約57 × 46	銅版・紙	
154	ルドゥーテ	ロサ・ケンティフォリア・ビピンナータ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
155	ルドゥーテ	ロサ・コリーナ・ファスティギアータ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
156	ルドゥーテ	ロサ・オルベッサネア	1819	約57 × 46	銅版・紙	
157	ルドゥーテ	ロサ・アキフェラ	1819	約57 × 46	銅版・紙	
158	ルドゥーテ	ロサ・バンクシアエ(モッコウバラ)	1819	約57 × 46	銅版・紙	
159	ルドゥーテ	ロサ・カンドレアーナ・エレガンス	1819	約57 × 46	銅版・紙	
160	ルドゥーテ	ロサ・セピウム・ロセア	1820	約57 × 46	銅版・紙	
161	ルドゥーテ	ロサ・マルチフローラ・プラテュフェラ(セブンシスターズ)	1820	約57 × 46	銅版・紙	
162	ルドゥーテ	ロサ・ハドソニアーナ・スカンデンス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
163	ルドゥーテ	ロサ・ピンペネリフォリア・イネルミス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
164	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・アウレリアネンシス	1821	約57 × 46	銅版・紙	
165	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・セルトゥラータ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
166	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・アガタ・プロリフェラ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
167	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・ロセア・フローレ・シンプリキ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
168	ルドゥーテ	ロサ・インディカ・ディコトマ	1822	約57 × 46	銅版・紙	
169	ルドゥーテ	ロサ・ガリカ・マヘカ・フローレ・スブシンプリキ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
170	ルドゥーテ	ロサ・ルビギノーサ・ヴァヤンティアーナ	1823	約57 × 46	銅版・紙	
171	ルドゥーテ	「赤のラナンキュラス、紫と黄色のパンジーの花束」	1821	不明	黒チヨーク、水彩、白のハイライト、アラビアゴム・ヴェラム	
172	ルドゥーテ	「バラのブーケ」	1825	72 × 57	水彩・ヴェラム	

3. 1. 2. みちの歩き方—路上の観察者たち

概要 当館の所蔵作家である現代美術家赤瀬川原平は、散歩にでかけ、路上観察を行う中で偶然出会う何の変哲もない道端の光景に、自分なりの面白さを見出す。現在、活躍する作家たちのなかにも散歩に出かけ、そこで出会ったなんでもない光景に自分なりの面白さや物語を見出す作家（=路上の観察者たち）がいる。本展では、赤瀬川原平とそのような「路上の観察者」たちを紹介し、なんでもない光景に面白さを見出すユニークな「みちの歩き方」を提案した。

会期 令和4年6月3日（金）～7月3日（日） 公開日数 28日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局

協力 大分県立芸術文化短期大学、大分路上観察学会

出品点数 当館所蔵赤瀬川原平作品 14点
野村菜美作品・資料 約33点
安部沙保里作品・資料 約28点
牛島光太郎作品・資料 約12点

観覧者数 2,833人

観覧料 一般600（500）円、高校生・大学生400（300）円、中学生以下無料
※（ ）内は、20人以上の団体料金

関連行事

■安部沙保里 ワークショップ「自由にわくわく、ドローイング！」

日時 6月19日（日）午後2時～午後4時

場所 大分市美術館研修室、企画展示室

内容 安部沙保里さんによる自作についての解説後、安部さんと一緒にお気に入りの写真を見ながら、折り紙や水彩絵の具、墨汁、ペンなどを用いてドローイングします。

参加者 5人

■野村菜美 ワークショップ

「大分路上観察学会ふれぜんつ トマソン探偵団”きれいなまちの美しいよごれ”編」

日時 6月25日（土）午後1時～午後4時30分、

7月2日（土）午後1時～午後4時30分

場 所 大分市美術館に集合し、大分市内にマイクロバスででかけます
内 容 大分で路上観察活動が続ける「大分路上観察学会」のメンバーが案内人となり、大分市中心部でこれまでに見つけたとっておきのトマソンをめぐって写真を撮り歩くまちあるきプログラムです。「無用の長物」であるトマソンと、野村菜美さんが作品の素材として普段からサンプリングし続けている「よごれ」に通じる「美しさ」を路上観察しながら探しましょう。初心者歓迎。路上観察やトマソン探しのコツを伝授します。

参加者 各回 10 名

■牛島光太郎 ワークショップ「さがしてみるとみかたがかわる」

日 時 6月26日(日) 午後2時～午後4時

場 所 大分市美術館企画展示室 他

内 容 牛島光太郎さんによる作品解説の後、美術館周辺を歩いて新しい「みちの歩き方」を体験します。

参加者 22 人

印刷物 ポスター-B2判、リーフレット A5判

関連記事 「みちの歩き方 路上の観察者たち =上=」「=中=」「=下=」 『大分合同新聞』6月11日、18日、25日 他

(担当 後小路)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法	技法・素材
1	赤瀬川原平	トマソン黙示録 真空の踊り場・四谷階段	1988	36.4× 51.5	オフセット
2	赤瀬川原平	トマソン黙示録 歩行者用のダム	1988	36.4× 51.5	オフセット
3	赤瀬川原平	トマソン黙示録 通り抜けた家	1988	36.4× 51.5	オフセット
4	赤瀬川原平	トマソン黙示録 無用の庇窓の夢	1988	36.4× 51.5	オフセット
5	赤瀬川原平	トマソン黙示録 午後3時・影の越境するとき	1988	36.4× 51.5	オフセット
6	赤瀬川原平	トマソン黙示録 雨上がりの体重計	1988	36.4× 51.5	オフセット
7	赤瀬川原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4× 51.5	オフセット
8	赤瀬川原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有	1988	36.4× 51.5	オフセット
9	赤瀬川原平	トマソン黙示録 同じ日のハレー彗星	1988	36.4× 51.5	オフセット
10	赤瀬川原平	トマソン黙示録 セメントーフ	1988	36.4× 51.5	オフセット
11	赤瀬川原平	トマソン黙示録 干渉縞	1988	36.4× 51.5	オフセット
12	赤瀬川原平	トマソン黙示録 駐車場の中の主	1988	36.4× 51.5	オフセット
13	赤瀬川原平	トマソン黙示録 なおも画鋏で留めた記憶	1988	36.4× 51.5	オフセット
14	赤瀬川原平	トマソン黙示録 獰猛な肛(テールランプ)門	1988	36.4× 51.5	オフセット
15	野村菜美	spectrum 03	2013	50.0× 50.0	シルクスクリーン
16	野村菜美	spectrum 04	2013	50.0× 50.0	シルクスクリーン
17	野村菜美	remain	2014	50.0× 50.0	コラグラフ、シルクスクリーン
18	野村菜美	spectrum 10	2014	50.0× 50.0	シルクスクリーン
19	野村菜美	spectrum 11	2014	50.0× 50.0	シルクスクリーン
20	野村菜美	after image-a	2016	50.0× 50.0	シルクスクリーン
21	野村菜美	after image-b	2016	50.0× 50.0	シルクスクリーン
22	野村菜美	after image-c	2016	50.0× 50.0	シルクスクリーン
23	野村菜美	after image-d	2016	50.0× 50.0	シルクスクリーン
24	野村菜美	after image 02	2016	90.0× 80.0	シルクスクリーン、 インクジェット
25	野村菜美	after image 03	2016	90.0× 80.0	シルクスクリーン、 インクジェット
26	野村菜美	after image 04	2016	90.0× 80.0	シルクスクリーン、 インクジェット

No.	作者	作品名	制作年	寸法	技法・素材
27	野村菜美	after image 05	2016	90.0× 80.0	シルクスクリーン、 インクジェット
28	野村菜美	after image 06	2016	90.0× 80.0	シルクスクリーン、 インクジェット
29	野村菜美	remain 01	2016	56.0× 76.0	シルクスクリーン
30	野村菜美	remain 02	2016	56.0× 76.0	シルクスクリーン
31	野村菜美	echoes:00	2016	25.0× 23.0	シルクスクリーン
32	野村菜美	scene:echoes	2016	80.5× 80.5	シルクスクリーン
33	野村菜美	after image:shipyard	2017	75.0× 90.0	インクジェット
34	野村菜美	scene 01	2018	23.0× 30.0	シルクスクリーン
35	野村菜美	scene 02	2018	23.0× 30.0	シルクスクリーン
36	野村菜美	scene 03	2018	23.0× 30.0	シルクスクリーン
37	野村菜美	scene 04	2018	23.0× 30.0	シルクスクリーン
38	野村菜美	scene:filter_01	2020	21.0× 29.7	シルクスクリーン
39	野村菜美	scene:Blur 01	2019	50.0× 50.0	シルクスクリーン、 インクジェット
40	野村菜美	scene:Blur 02	2019	50.0× 50.0	シルクスクリーン、 インクジェット
41	野村菜美	scene:Blur 03	2019	50.0× 50.0	シルクスクリーン、 インクジェット
42	野村菜美	distant landscape	2020	92.0× 102.0	インクジェット、シ ルクスクリーン
43	野村菜美	landscape vestige 01	2021	50.0× 50.0	インクジェット、シ ルクスクリーン
44	野村菜美	landscape vestige 02	2021	50.0× 50.0	インクジェット、シ ルクスクリーン
45	野村菜美	distant landscape 01	2022	60.0× 80.0	インクジェット
46	野村菜美	distant landscape 02	2022	60.0× 80.0	インクジェット
47	野村菜美	distant landscape 03	2022	60.0× 80.0	インクジェット
48	安部沙保里	白昼夢	2021	130.3× 162	油彩・キャンバス
49	安部沙保里	夢をみている	2015	130.3× 194	油彩・キャンバス
50	安部沙保里	ゆれるアパート	2014	72.7× 60.6	油彩・キャンバス
51	安部沙保里	untitled	2021	60.6× 72.7	油彩・キャンバス

No.	作者	作品名	制作年	寸法	技法・素材
52	安部沙保里	よる	2021	72.7×91	油彩・キャンバス
53	安部沙保里	夜気	2021	60.6× 72.7	油彩・キャンバス
54	安部沙保里	雨	2021	72.7×91	油彩・キャンバス
55	安部沙保里	untitled	2019	99.5×85	アクリル・紙
56	安部沙保里	untitled	2019	106× 85cm	アクリル・紙
57	安部沙保里	untitled	2019	84.5×55	アクリル・紙
58	安部沙保里	untitled	2019	130.3× 162	油彩・キャンバス
59	安部沙保里	汚濁は汚濁、それは美と美	2015	80.3× 116.7	油彩・キャンバス
60	安部沙保里	あそび	2017	162× 130.3	油彩・キャンバス
61	安部沙保里	春の日	2020	116.7× 91	油彩・キャンバス
62	安部沙保里	光	2018	130.3× 162	油彩・キャンバス
63	安部沙保里	世界	2020	116.7× 91	油彩・キャンバス
64	安部沙保里	夜とデート	2020	112×162	油彩・キャンバス
65	安部沙保里	light	2021	53×65.5	油彩・キャンバス
66	安部沙保里	黄色いくるま	2019	45.5×53	油彩・キャンバス
67	安部沙保里	untitled	2021	27.3× 27.3	アクリル・パネル
68	安部沙保里	untitled	2021	27.3× 27.3	アクリル・パネル
69	安部沙保里	untitled	2021	27.3× 27.3	アクリル・パネル
70	安部沙保里	glass	2021	27.3×22	アクリル・パネル
71	安部沙保里	glass	2021	41×31.8	油彩・キャンバス
72	安部沙保里	glass	2022	45.5× 33.5	油彩・キャンバス
73	安部沙保里	光る花	2017	112×162	油彩・キャンバス
74	安部沙保里	untitled	2020	130.3× 162	油彩・キャンバス
75	安部沙保里	あかい車が3台	2020	116.7× 116.7	油彩・キャンバス
76	安部沙保里	ドローイング			カラーペンほか
77	牛島光太郎	意図的な偶然-5	2008		ブラウス・道ばた (ドイツ・台湾・京 都)で拾ったボタ ン・布に文字を刺繍

No.	作者	作品名	制作年	寸法	技法・素材
78	牛島光太郎	意図的な偶然 -1	2008		釘・布に文字を刺繍
79	牛島光太郎	意図的な偶然-10	2009		台湾で拾った紙切れ・布に文字を刺繍
80	牛島光太郎	意図的な偶然-6	2009		方位磁石・布に文字を刺繍
81	牛島光太郎	意図的な偶然-24	2010		靴ひも・布に文字を刺繍
82	牛島光太郎	意図的な偶然-34	2015		拾った絵・布に文字を刺繍
83	牛島光太郎	意図的な偶然-32	2012		732個の黒曜石・布に文字を刺繍
84	牛島光太郎	意図的な偶然-33	2012		鳥の紙人形・布に文字を刺繍
85	牛島光太郎	意図的な偶然-36	2020		海岸での拾得物・布に文字を刺繍
86	牛島光太郎	組み合わせの方法	2018～		日用品、カッティングシート の文字
87	牛島光太郎	匿名の家	2019		日用品、オーガ ンジーに刺繍
88	牛島光太郎	みちのもの	2003頃～		国内外の路上や駅 などで拾い集めて いるモノ

3. 1. 3 福田平八郎と大分の日本画家たち—首藤雨郊・高倉観崖・牧皎堂

概要 首藤雨郊、高倉観崖、牧皎堂、福田平八郎の4人は現在の大分市出身で、大分県師範学校や旧制大分中学に学んだ後、いずれも京都市立美術工芸学校や京都市立絵画専門学校で学び、文展、帝展に入選するなど大正・昭和時代に活躍した日本画家。中でも福田平八郎は1961（昭和36）年、文化勲章を受章し、大分市名誉市民となった。

本展では福田平八郎が1921（大正10）年、帝展で特選となった《鯉》など、福田、首藤、高倉、牧の作品・資料により大分市の出身者による近代の日本画展開の一端を紹介した。

会期 令和4年9月30日（金）～11月20日（日） 公開日数 47日間

主催 大分市美術館、大分合同新聞社、福田と大分展実行委員会

出品点数 117点（日本画107点、関連資料10点）※会期中展示替有

観覧者数 7,309人

観覧料 一般1,000（800）円／高校生・大学生700（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は前売、20人以上の団体料金

関連行事 ■記念講演会 1

日時 10月9日（日）午後1時30分～3時

場所 研修室

講師 田中修二氏（大分大学教育学部教授）

演題 近代日本画と大分

参加者 50人

■記念講演会 2

日時 11月13日（日）午後1時30分～3時

場所 研修室

講師 菅章氏（大分市美術館館長）

演題 福田平八郎 水の表現

参加者 50人

■展示解説

日時 会期中毎週水曜日午後2時～2時30分 場所：企画展示室

参加者 10月5日（水）30人、12日（水）10人、19日（水）20人、
26日（水）15人、11月2日（水）3人、9日（水）5人、
16日（水）5人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判（二つ折）、図録A4変型96頁

関連記事 「福田平八郎と大分の日本画家たち 開幕」『大分合同新聞』10月1日 他
（担当 岡村）

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高倉観崖	芙蓉	1902頃	110.0 × 114.0	紙本着色	京都市立芸術大学芸術資料館
2	高倉観崖	夕陽	1905	153.0 × 84.0	絹本着色	京都市立芸術大学芸術資料館
3	牧皎堂	鷺	1906	151.5 × 85.0	絹本着色	京都市立芸術大学芸術資料館
4	牧皎堂	鶴	1911~20	111.0 × 40.6	絹本着色	大分市美術館
5	牧皎堂	美人図	1915	123.0 × 41.0	絹本着色	大分市美術館
6	福田平八郎	自画像	1913	14.0 × 9.0	紙・鉛筆	大分県立美術館
7	福田平八郎	雨後	1915	各145.5 × 310.0	絹本着色	京都市立芸術大学芸術資料館
8	福田平八郎	池辺の家鴨	1916頃	164.0 × 78.0	紙本着色	大分市美術館
9	福田平八郎	羅漢寺	1916頃	134.0 × 54.0	紙本着色	大分市美術館
10	福田平八郎	静物	1917	縦23.0×上弦 53.5×下弦	紙本着色	大分市美術館
11	福田平八郎	緬羊	1918	各103.0 × 364.0	絹本着色	大分県立美術館
12	福田平八郎	安石榴	1920	210.7 × 107.0	絹本着色	大分県立美術館
13	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2 × 41.9	絹本着色	大分市美術館
14	福田平八郎	鷺	1920頃	127.0 × 30.0	絹本着色	大分市美術館
15	福田平八郎	猫	1915~20	115.8 × 55.7	絹本着色	
16	福田平八郎	桃花遊鳥	1919~21	126.5 × 33.9	絹本着色	
17	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	大分市美術館
18	福田平八郎	鯉	1921	164.0 × 232.0	絹本着色	宮内庁三の丸尚蔵館
19	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色	大分市美術館
20	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5 × 41.5	絹本着色	大分市美術館
21	福田平八郎	雛鶴 (《瑞彩》より)	1924	34.5 × 47.0	絹本着色	宮内庁三の丸尚蔵館
22	福田平八郎	朝顔	1924	46.0 × 51.2	絹本着色	東京国立近代美術館
23	首藤雨郊	釈迦三尊・十六羅漢図	1918~26	各116.0 × 50.0	絹本墨画淡彩	潮聞寺
24	首藤雨郊	十六羅漢図袈裟	1918~26	113.0 × 225.0	絹本墨画淡彩	潮聞寺
25	首藤雨郊	山村風景	1919~25	144.4 × 42.7	絹本墨画淡彩	大分市美術館
26	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	167.8 × 376.0	絹本着色	大分市美術館
27	首藤雨郊	冬の日の叡山	1925	150.0 × 210.0	絹本着色	大分県立美術館
28	高倉観崖	後醍醐帝舟渡	1913~18	129.0 × 55.5	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
29	高倉観崖	蓮池楼閣図	1918	127.7 × 40.8	絹本着色	大分市美術館
30	高倉観崖	松下咿唔之図	1923	144.0 × 42.5	絹本着色	
31	高倉観崖	山姥愛金時図	1924頃	各140.0 × 41.5	絹本着色	
32	高倉観崖	蘇水春漲	1926	138.0 × 41.0	絹本着色	
33	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本着色	大分市美術館
34	牧皎堂	桜花小禽図	1926頃	135.2 × 41.5	絹本着色	
35	福田平八郎他	合作	1918頃	123.0 × 40.5	絹本着色	大分県立美術館
36	福田平八郎、高倉観崖、牧皎堂	漁村珍味之図	1921~26	147.0 × 42.6	絹本着色	大分市美術館
37	福田平八郎、首藤雨郊他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180.0	絹本着色	大分市美術館
38	福田平八郎、牧皎堂他	よろこび	1923	137.0 × 33.8	絹本着色	大分市美術館
39	福田平八郎、牧皎堂	花卉図	1923頃	148.5 × 36.0	絹本着色	
40	福田平八郎他	五人行脚帖	1928~29	23.0 × 487.0	紙本墨画淡彩	大分県立美術館
41	福田平八郎他	果菜図	1930~35	125.9 × 33.0	紙本着色	
42	福田平八郎、金島桂華	無花果 紅葉	1946~50	縦24.5 上弦 50.5	紙本着色	大分市美術館
43	首藤雨郊	秋溪独釣図	1926~30	135.9 × 42.1	絹本着色	
44	首藤雨郊	冬の山村	1926~30	136.2 × 44.6	絹本着色	
45	首藤雨郊	村の秋晴	1930	227.0 × 186.0	紙本着色	大分市美術館
46	首藤雨郊	山陰絵行脚	1930	156.0 × 156.0	紙本着色	個人蔵
47	首藤雨郊	耶馬溪図	1929~31	145.7 × 56.1	絹本着色	大分市美術館
48	首藤雨郊	風前拳盃	1933	120.6 × 24.0他	紙本墨画淡彩、 墨書	個人蔵
49	首藤雨郊	松溪聴泉	1934	各136.2 × 41.2	紙本墨画淡彩、 墨書	大分県立美術館
50	首藤雨郊	迂愚対坐	1934	137.0 × 27.0他	紙本墨画淡彩、 墨書	個人蔵
51	首藤雨郊	田能村竹田像	1935	126.6 × 22.9	紙本墨画淡彩	大分県立美術館
52	首藤雨郊	稚児焚火図	1936	135.3 × 166.1	紙本着色	大分市美術館
53	首藤雨郊	良寛稚児焚火図	1936	129.0 × 33.3	絹本着色	大分市美術館
54	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	大分市美術館
55	首藤雨郊	秋溪独行	1939	130.0 × 33.5	絹本着色	大分市美術館
56	高倉観崖	遠山秋雨	1927	145.0 × 51.0	絹本着色	大分市美術館
57	高倉観崖	凍嶷涸汀之図	1936	168.0 × 372.0	紙本墨画淡彩	大分県立美術館

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
58	高倉観崖	層壁明水之図	1936	168.0 × 372.0	紙本墨画淡彩	大分県立美術館
59	高倉観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936	各143.0 × 28.0	絹本墨画淡彩	大分市美術館
60	高倉観崖	春宵籠花之図	1937	143.0 × 42.5	絹本着色	
61	高倉観崖	寿家巢鶴之図	1938	140.0 × 42.0	絹本着色	
62	高倉観崖	大堰川より望む雪の愛宕山・花の屋より仰く嵐山の夏暁	1939	146.0 × 42.5他	絹本着色	大分市美術館
63	高倉観崖	まがたま池の春	1939	143.0 × 43.0	絹本着色	
64	高倉観崖	万嶮突破之図	1942	144.0 × 43.0	絹本着色	
65	高倉観崖	春秋花鳥図	1940~49	各156.0 × 342.0	絹本着色	
66	牧皎堂	春日浦の景	1928	132.0 × 41.4	絹本着色	大分市美術館
67	牧皎堂	巖上孔雀之図	1931	127.0 × 41.0	絹本着色	大分県立美術館
68	牧皎堂	果物	1933	84.0 × 151.0	絹本着色	大分県立美術館
69	牧皎堂	大友使節羅馬入府の図	1937	207.0 × 145.0	絹本着色	大分大学
70	牧皎堂	南九州三大社図	1938頃	各127.7 × 40.8	絹本着色	
71	牧皎堂	宇佐八幡宮の晨	1939	127.5 × 41.0	絹本墨画	個人蔵
72	牧皎堂	楠公父子図	1940	152.0 × 238.0	絹本着色	大分市美術館
73	福田平八郎	茄子	1927	172.8 × 224.8	絹本着色	大分県立美術館
74	福田平八郎	菊	1928	170.0 × 224.8	絹本着色	京都市美術館
75	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5 × 42.0	絹本着色	大分市美術館
76	福田平八郎	花菖蒲	1934	145.0 × 82.8	絹本着色	京都国立近代美術館
77	福田平八郎	青薄	1934	135.2 × 42.3	絹本着色	
78	福田平八郎	鮎	1934頃	43.6 × 64.5	絹本着色	
79	福田平八郎	清晨	1935	141.5 × 51.0	絹本着色	京都国立近代美術館
80	福田平八郎	茄子瓜	1936	33.4 × 43.5	紙本着色	大分市美術館
81	福田平八郎	雪	1937頃	43.5 × 49.5	絹本着色	大分市美術館
82	福田平八郎	青柿写生	1938	37.2 × 54.2	紙本着色	京都国立近代美術館
83	福田平八郎	青柿	1938	59.8 × 87.4	絹本着色	京都市美術館
84	福田平八郎	雉子	1938	134.0 × 42.2	絹本着色	大分市美術館
85	福田平八郎	ひよ鳥	1939	43.5 × 57.0	絹本着色	大分県立美術館
86	福田平八郎	鯉	1939	43.2 × 87.2	絹本着色	大分市美術館

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
87	福田平八郎	桃果	1930~39	29.7 × 42.1	紙本着色	大分市美術館
88	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5 × 36.0	紙本着色	大分市美術館
89	福田平八郎	紅梅	1941頃	54.5 × 39.2	紙本着色	大分市美術館
90	福田平八郎	竹	1942	55.2 × 72.0	絹本着色	京都国立近代美術館
91	福田平八郎	竹	1942頃	径18.3、横 51.5	紙本着色	大分市美術館
92	福田平八郎	鯉	1943頃	48.0 × 72.0	絹本着色	大分市美術館
93	福田平八郎	冬日	1945頃	39.5 × 53.5	紙本着色	大分市美術館
94	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0 × 88.0	絹本着色	大分市美術館
95	福田平八郎	新雪	1948	112.0 × 82.0	絹本着色	大分県立美術館
96	福田平八郎	鮎	1948	45.1 × 72.5	絹本着色	
97	福田平八郎	桃	1947~50頃	32.0 × 42.2	紙本着色	大分市美術館
98	福田平八郎	鮎	1950	42.0 × 56.0	絹本着色	大分市美術館
99	福田平八郎	暖冬	1952頃	46.3 × 66.8	絹本着色	大分市美術館
100	福田平八郎	蜜柑	1956頃	45.5 × 60.6	紙本着色	大分市美術館
101	福田平八郎	黄鵪鶉	1957頃	29.5 × 42.3	紙本着色	大分市美術館
102	福田平八郎	猫柳	1958	18.8 × 14.4	紙本墨画	大分市美術館
103	福田平八郎	鮎	1958	48.5 × 75.5	紙本着色	大分市美術館
104	福田平八郎	桃	1958頃	33.7 × 44.3	紙本着色	個人蔵
105	福田平八郎	花の習作	1961	122.6 × 100.0	紙本着色	京都国立近代美術館
106	福田平八郎	紋鵪	1960~64	30.0 × 22.7	紙本着色	大分市美術館
107	福田平八郎	南方の花と鳥	1969	45.6 × 54.7	紙本着色	大分市美術館
資料1	福田平八郎	蓮華、蝸牛、ナメクジ、カナブン	1926	55.2 × 39.4	墨、彩色、紙	大分県立美術館
資料2	福田平八郎	雉子	1938頃	176.2 × 51.0	墨、木炭、彩色、紙	大分県立美術館
資料3	福田平八郎	写生帖	1938	30.0 × 44.7	墨、彩色、紙	大分県立美術館
資料4	福田平八郎	ひよ鳥	1939	80.2 × 56.2	墨、鉛筆、彩色、紙	大分県立美術館
資料5	福田平八郎	鸞	1939	40.0 × 28.2	墨、鉛筆、彩色、紙	大分県立美術館
資料6	福田平八郎	おみか餅	1962頃	24.6 × 33.7	紙本着色、墨書	大分市美術館
資料7	福田平八郎	南方の花と鳥	1969頃	46.1 × 54.6	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	大分県立美術館
資料8	首藤雨郊 他	首藤雨郊素描等	1930頃他	102.0 × 79.7 他	着色・紙 他	大分市美術館

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
資料9	首藤雨郊 他	首藤雨郊関連資料	1923他	2.4×0.9×8.7 他	石 他	大分市美術館
資料10	高倉観崖	高倉観崖資料	1951他	34.0 × 45.0 他	着色・紙 他、 紙他	

3. 1. 4. 第61回「福田平八郎賞」大分市小・中、特別支援学校図画展
第54回「朝倉文夫賞」大分市小・中、特別支援学校彫塑展

概 要 市内小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校の児童生徒が参加する、歴史、内容、規模ともに、本市が誇る文化的行事として、重要な教育・発表の場となっている展覧会。

入賞した個性豊かな平面作品と立体作品 772 点のどの作品からも、その子ならではの見方、感じ方、美しさを追求する姿勢が伝わってくる。

会 期 令和4年12月1日（木）～11日（日） 公開日数11日間

主 催 大分市、大分市教育委員会

出品点数 福田賞 446 点、朝倉賞 326 点

観覧者数 5,471 人

観覧料 無料

関連番組 大分市の児童生徒の作品「福田平八郎賞・朝倉文夫賞作品展」JNN OBS 12月8日
(担当 西野)

3. 1. 5. 第71回 高文連 書道・写真 中央展

概 要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギッシュな作品を紹介した。

会 期 令和4年12月15日(木)～12月18日(日) 公開日数4日間

主 催 大分市美術館、大分県高等学校文化連盟

後 援 大分県教育委員会、大分県美術協会、大分合同新聞社、
OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分県芸術文化振興会議
エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

出品点数 書道部門:35校 282点
写真部門:10校 298点

観覧者数 1,400人

観覧料 無料

関連記事 「「高文連 書道・写真中央展」高校生の感性あふれる作品ずらり 大分市美術館
で開催」『OBSニュース』12月15日
「高校生の書・写真580点」『大分合同新聞』12月16日

(担当 岩尾)

3. 1. 6. 第74回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展

概要 大分県立芸術緑丘高等学校は、全国でも数少ない公立の美術・音楽専門校で、1948（昭和23）年、大分県立別府第二高等学校（旧校名）として別府市で開校し、1980（昭和55）年、大分市上野丘に移転した。

今回の美術制作展は、開校翌年から毎年開催している展覧会で、74回目となった。美術科に在籍する生徒たちが、情熱を持って日々制作に取り組んだ、油絵、日本画、彫刻、デザイン（ビジュアルデザイン／クラフトデザイン）、素描（木炭／鉛筆）等を展示して、一年間の授業の成果を紹介した。

会期 令和4年12月20日（火）～25日（日） 公開日数6日間

主催 大分市美術館、大分県立芸術緑丘高等学校

後援 大分県民芸術文化祭実行委員会、NPO 法人大分県芸振、大分合同新聞社
OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分
J:COM 大分ケーブルテレコム、大分県立芸術緑丘高等学校美術後援会

出品点数 生徒593点、教諭7点

観覧者数 1,781人

観覧料 無料

関連行事 ■Green×Green コンサート at 制作展 2022

日時 12月24日 午後2時～3時

場所 大分市美術館常設展示室1

出演者 6組

参加者 78人

■ワークショップ「海にかえろう。」

日時 12月24日 午後1時30分～4時

場所 大分市美術館研修室

参加者 8人

関連記事 内藤哲也（大分県美術協会会員）「誠実さ伝わり可能性感じる」『大分合同新聞』12月17日
「芸術緑丘高生の力作ぞらり」『大分合同新聞』12月21日
「時代・社会性を背景に世界観を表現 350点展示 県立芸術緑丘高校美術制作展 大分」『OBS ニュース』12月20日
「集大成350点を展示 県立芸術緑丘高校の作品展始まる 3年生は卒業制作作品」『TOS ニュース』12月20日
美術を学ぶ高校生たちの作品展」『OAB ニュース』12月20日

（担当 岩尾）

3. 1. 7. BEAUTY - 培広庵コレクション×池永康晟

概要 本展は、国内屈指の近代美人画コレクション「培広庵コレクション」から、鏑木清方、上村松園、竹久夢二、伊東深水、北野恒富ら美人画黄金期の画家たちの作品約60点を四季に分けて展示するとともに、現在、最も注目を集める現代美人画の旗手、大分県津久見市出身の池永康晟の代表作約20点を県下で初めて紹介した。

会期 令和5年1月7日(土)～2月19日(日) 公開日数 39日間

主催 大分市美術館、大分合同新聞社、OAB 大分朝日放送、BEAUTY 展実行委員会

後援 エフエム大分、月刊・シティ情報おおいた

特別協力 ぎやらりい秋華洞

出品点数 絵画 83点

観覧者数 4,930人

観覧料 一般1,200(1,000)円/高大生900(700)円、中学生以下無料
※()内は前売、20人以上の団体料金

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連行事 ■コレクター・トーク

日時 2月4日(土)13:30～15:30

場所 企画展示室

講師 培広庵氏(美術コレクター)

参加者約50名

※講師体調不良のため当初予定の1月7日(土)の開催日を変更

■アーティスト・トーク

日時 1月28日(土)13:30～15:00

場所 研修室

出演者 池永康晟氏 聞き手:菅章館長

参加者 56名

※サイン会 15:15～45 ショップ前 参加者約40名

■展示解説

日時 1月25日(水)、2月8日(水)14:00～15:00

場所 企画展示室

解説 当館学芸員

参加者 両日ともに約30名程度

■アーティスト・ミニトーク

日時 1月26日(木)10:15～11:00

場所 ハビジョンホール

出演者 池永康晟氏、南聡氏

参加者約 30名

※同日 13:15~15:00 両氏による講演会が、両氏の卒業校の県立緑丘高校で開催。参加者 約 120名

■ラウンジギャラリー展「美しい人」

県立芸術緑丘高等学校生徒の作品 32点の展示

関連記事 1月 8日(日) 大分合同新聞 大分市で特別展始まる 理想「美人画」の世界
1月 13日(金) 大分合同新聞 偶然できた色 再現に10年
1月 17日(火) 朝日新聞(大分版) 展示案内
1月 21日(土) 大分合同新聞 展覧会紹介記事(上)
1月 28日(土) 大分合同新聞 展覧会紹介記事(下)
2月 2日(木) 読売新聞 近現代の美人画ズラリ
2月 4日(土) 大分合同新聞 日本画家池永康晟さんトーク
2月 7日(火) 大分合同新聞 「BEAUTY」ギャラリートーク

(担当 野田)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	小西長広	踊妓	大正4 (1815)	各170 × 172	絹本着色	培広庵コレクション
2	鐔木清方	江の嶋	昭和2 (1927) 頃	123 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
3	上村松園	桜可里能図	昭和10 (1935) 頃	127 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
4	池田輝方・池田蕉園	お夏	明治末頃	108 × 27	絹本着色	培広庵コレクション
5	池田輝方	御代参詣	大正4 (1915) 頃	142 × 51	絹本着色	培広庵コレクション
6	池田輝方・池田蕉園	春秋図	大正4 (1915) 頃	各127 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
7	木村斯光	浅春	昭和15 (1940) 頃	67 × 72	絹本着色	培広庵コレクション
8	北野恒富	祇園舞妓	昭和前期	58 × 68	絹本着色	培広庵コレクション
9	村上華岳	屋形船の図	大正7 (1918)	26 × 57	絹本着色	培広庵コレクション
10	山川秀峰	紅衣	大正13 (1924) 頃	101 × 77	絹本着色	培広庵コレクション
11	岡本神草	傘の舞妓	大正11 (1922)	31 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
12	岡本神草	舞妓	昭和3 (1928) 頃	51 × 58	絹本着色	培広庵コレクション
13	島 成園	惜春	大正12 (1923) 頃	30 × 40	絹本着色	培広庵コレクション
14	島 成園	つれづれ	昭和20年代	51 × 56	絹本着色	培広庵コレクション
15	島 成園	微酔	大正中期	111 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
16	中村貞以	惜春	昭和20年代	131 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
17	梶原緋佐子	桜下美人	大正10 (1921) 頃	144 × 40	絹本着色	培広庵コレクション
18	原田西湖	吉野の静御前	明治44 (1911)	158 × 360	絹本着色	培広庵コレクション
19	吉川観方	加茂川舞妓夕涼図	大正3 (1914) 頃	148 × 57	絹本着色	培広庵コレクション
20	吉川観方	涼風	昭和10 (1925) 頃	42 × 50	絹本着色	培広庵コレクション
21	伊東深水	薄暮	昭和15 (1940) 頃	137 × 36	絹本着色	培広庵コレクション
22	鐔木清方	翠影	大正12 (1923) 頃	136 × 50	絹本着色	培広庵コレクション
23	寺島紫明	甲南婦人	昭和25 (1950) 頃	60 × 63	紙本着色	培広庵コレクション
24	紺谷光俊	手鏡	大正中期	127 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
25	紺谷光俊	更衣	大正後期	146 × 149	絹本着色	培広庵コレクション
26	西田青坡	読書の暇	大正期	215 × 85	絹本着色	培広庵コレクション
27	門井掬水	七夕	昭和4 (1929)	185 × 199	絹本着色	培広庵コレクション
28	北野恒富	願いの糸	大正3 (1914) 頃	113 × 42	絹本着色	培広庵コレクション

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
29	板倉星光	夏の夕	昭和15 (1940) 頃	52 × 57	絹本着色	培広庵コレクション
30	渡辺省亭	塩冶高貞妻浴後図	明治25 (1892)	123 × 55	絹本着色	培広庵コレクション
31	甲斐庄楠音	うちは	昭和16 (1941)	54 × 36	絹本着色	培広庵コレクション
32	紺谷光俊	採果図	昭和初期	200 × 116	絹本着色	培広庵コレクション
33	廣田百豊	太夫	昭和10 (1935)	91 × 187	絹本着色	培広庵コレクション
34	山川秀峰	鵲乃鏡	大正9 (1920) 頃	169 × 69	絹本着色	培広庵コレクション
35	島 成園	化粧	大正4 (1915) 頃	129 × 51	絹本着色	培広庵コレクション
36	島 成園	つづみ	大正3 (1914) 頃	126 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
37	山川秀峰	安倍野	昭和3 (1928)	234 × 222	絹本着色	培広庵コレクション
38	山村耕花	四季図 (夏の虹 秋の月)	大正7 (1918) 頃	220 × 212	絹本着色	培広庵コレクション
39	岡本神草	仮面	昭和2 (1927)	58 × 51	絹本着色	培広庵コレクション
40	石井滴水	後の月	明治40 (1907) 頃	113 × 150	絹本着色	培広庵コレクション
41	伊藤小坡	観楓美人の図	大正後期	130 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
42	広田多津	大原女	昭和17 (1942)	129 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
43	渡辺省亭	嵯峨野 (仏御前の図)	明治後期	102 × 40	絹本着色	培広庵コレクション
44	鐫木清方	秋の錦	昭和22 (1947)	127 × 36	絹本着色	培広庵コレクション
45	吉川観方	秋思	大正後期	49 × 57	絹本着色	培広庵コレクション
46	大林千萬樹	絵本見る女	昭和3 (1928) 頃	128 × 43	絹本着色	培広庵コレクション
47	中村大三郎	静思	大正9 (1920) 頃	151 × 51	絹本着色	培広庵コレクション
48	竹久夢二	投扇興 付:「専用」 金屏風	大正6 (1917) 頃	86 × 213	紙本着色、 付:金屏風	培広庵コレクション
49	伊藤深水	積雪	昭和15 (1940) 頃	128 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
50	鐫木清方	初雪	明治45 (1912) 頃	110 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
51	島 成園	雪	大正14 (1925) 頃	124 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
52	菊池契月	元禄美人	大正末期	51 × 140	絹本着色	培広庵コレクション
53	土田麦僊	舞妓	大正5 (1916)	73 × 41	絹本着色	培広庵コレクション
54	堂本印象	研遊帖	大正後期	各36 × 35	絹本着色	培広庵コレクション
55	木谷千種	傘の雪・吉野山	大正初期	各114 × 42	絹本着色	培広庵コレクション
56	山川秀峰	素踊	昭和6 (1931)	167 × 122	紙本着色	培広庵コレクション
57	小早川 清	名妓市丸	昭和8 (1933)	211 × 113	絹本着色	培広庵コレクション

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
58	池永康晟	宵添い・沙月	平成29 (2017)	55 × 35	麻布着色	個人蔵
59	池永康晟	山姫・樹子	平成27 (2015)	40 × 75	麻布着色	個人蔵
60	池永康晟	凝夜・マキ	平成28 (2016)	35 × 35	麻布着色	個人蔵
61	池永康晟	地中の水源・穂波	平成29 (2017)	60 × 30	麻布着色	個人蔵
62	池永康晟	ふわり・悠	平成29 (2017)	55 × 35	麻布着色	個人蔵
63	池永康晟	髪を切った日・らな	平成28 (2016)	90 × 60	麻布着色	個人蔵
64	池永康晟	溶ける・聖子	令和2 (2020)	65 × 65	麻布着色	個人蔵
65	池永康晟	唐柿・えれな	令和2 (2020)	35 × 30	麻布着色	個人蔵
66	池永康晟	蚕・玲那	令和3 (2021)	65 × 40	麻布着色	個人蔵
67	池永康晟	椿蕾・穂波	平成26 (2014)	55 × 40	麻布着色	個人蔵
68	池永康晟	常夜灯・夏弥	平成22 (2010)	50 × 25	麻布着色	個人蔵
69	池永康晟	かくれんぼ・愛美	平成25 (2013)	30 × 25	麻布着色	個人蔵
70	池永康晟	900秒の幻・莉亜	平成31 (2019)	60 × 110	麻布着色	個人蔵
71	池永康晟	火鎮・樹子	平成27 (2015)	80 × 32	麻布着色	個人蔵
72	池永康晟	石榴・真美	平成24 (2012)	35 × 35	麻布着色	個人蔵
73	池永康晟	不通・早季子	令和2 (2020)	30 × 30	麻布着色	個人蔵
74	池永康晟	夕演・悠	令和2 (2020)	30 × 30	麻布着色	個人蔵
75	池永康晟	暮れ火滴・由衣	平成27 (2015)	45 × 35	麻布着色	個人蔵
76	池永康晟	泡に酔ふて胸をひらく・穂波	平成29 (2017)	45 × 20	麻布着色	個人蔵
77	池永康晟	爪染・愛花	平成29 (2017)	80 × 55	麻布着色	個人蔵
78	池永康晟	甘い水・真喜子	平成23 (2011)	55 × 55	麻布着色	個人蔵
79	池永康晟	甘い風・真喜子	平成23 (2011)	80 × 40	麻布着色	個人蔵
80	池永康晟	睨める・穂波	平成27 (2015)	65 × 35	麻布着色	個人蔵
81	池永康晟	蒼き疾風・如月千早	令和3 (2021)	40 × 40	麻布着色	個人蔵
82	池永康晟	宵支度・由依	平成26 (2014)	160 × 100	麻布着色	個人蔵
83	池永康晟	カミーユ (南瓜)	昭和59 (1984)	116 × 90	油彩、キャンパス	大分県立芸術緑 丘高等学校蔵

3. 1. 8. 第57回大分市美術展[公募展]

概要 日本画／洋画・版画／彫刻／工芸／デザイン／書／写真、7部門の公募作品を展示して紹介した。

会期 令和5年3月3日（金）～25日（土） 公開日数 21日間

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、国際ソロプチミスト大分、大分中央ロータリークラブ、大分キャピタルロータリークラブ、2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ

協力 大分市美術館ボランティア「こもれ美」

出品点数 442点（招待出品1点を含む）

観覧者数 4,290人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説

日時 3月5日

午前11時～正午（洋画・版画、デザイン）部門

午後1時～2時（彫刻、工芸、書）部門

午後2時～3時（日本画、写真）部門

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

■オーディエンスいいね！賞

投票期間 3月3日～15日

投票総数 729通

関連記事 「大分市美術展始まる」『大分合同新聞』3月4日
『ひと』「中西満里子さん（75歳）」『大分合同新聞』3月12日
『ひと』「神志那詩音さん（23歳）」『大分合同新聞』3月14日
「市民らの力作一堂 大分市美術館」『読売新聞』3月16日

関連番組 テレビ（報道）

「第57回大分市美術展」OAB大分朝日放送『OABニュース』3月8日

「第57回大分市美術展」OBS大分放送『OBSニュース』3月14日

（担当 大神）

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

令和4年4月13日（水）～7月10日（日）

（常設展示室2 前期：5月22日まで 後期：5月24日から）

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 牡丹と薔薇・花と鳥

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	今井文二	薔薇瓶	1982	65.0 45.4	紙本着色	
2	今井文二	桜桃	1980代	50.2 × 65.2	紙本着色	
3	今井文二	花の構図	2009	41.3 × 53.3	紙本着色	
4	上村淳之	月の水辺	1990	146.0 × 227.0	紙本着色	
5	上村淳之	風渡る	1992	160.0 × 228.0	紙本着色	
6	高山辰雄	唐詩選 絶句	1968	画34.0×52.0/書55.8×38.0	リトグラフ	
7	高山辰雄	唐詩選 感遇	1968	画35.5×54.2/書55.8×38.0	リトグラフ	
8	高山辰雄	唐詩選 聞雁	1968	画35.5×54.0/書55.8×38.0	リトグラフ	
9	高山辰雄	椿に目白	1941頃	118.0 × 35.5	絹本着色	
10	高山辰雄	薔薇	1956	76.0 × 55.0	紙本着色	
11	高山辰雄	堇とコップ	1956	42.0 × 59.5	紙本着色	
12	高山辰雄	唐詩選 黄鶴樓	1968	画36.3×54.3/書55.8×38.0	リトグラフ	
13	高山辰雄	朝の音	1985	26.0 × 32.5	絹本着色	
14	高山辰雄	花	1964	100.0 65.2	紙本着色	
15	市野龍起	翔ぶ日	1995	225.0 × 160.0	紙本着色	
16	南聡	ホルト草花図	2012	77.5 × 179.5	紙本着色	
17	郷倉和子	縹渺	1992	140.0 × 360.0	紙本着色	
18	石踊達哉	林檎花	1994	130.3 × 162.1	紙本着色	
19	幸松春浦	竹雀図	1929	各170.0 × 370.0	紙本銀地淡彩	
20	御沓好子	寂光の中で一紅と白一	2007	112.1 × 162.1	紙本着色	藤田茂利氏寄贈
21	竹内浩一	唯	1993	各160.0 × 420.0	紙本着色	
22	渡辺信喜	林檎	1985	167.5 × 184.6	紙本着色	
23	福田平八郎	菖蒲花	不詳	20.5 × 43.0	木版画・紙	
24	小野竹喬	散華・桔梗	不詳	12.8 × 8.4	木版画・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
25	福田平八郎	散華・猫柳	1966 (昭和41) 頃	12.8 × 8.4	木版画・紙	
26	山口華揚	散華・春蘭	1966頃	12.8 × 8.4	木版画・紙	
27	河村李軒	白梅図	不詳	131.5 × 27.2	絹本着色	
28	福田平八郎	白梅鶯	不詳	130.7 × 30.8	紙本着色	
29	佐藤土筆	牡丹	不詳	42.8 × 50.2	絹本着色	
30	佐藤土筆	薔薇	不詳	44.5 × 50.5	絹本着色	安東孝洋氏寄贈
31	岩澤重夫	黄水仙	1966	45.0 × 37.0	岩絵具、鉛筆・紙	岩澤有徑氏寄贈
32	岩澤重夫	牡丹	1970~73	36.6 × 44.8	岩絵具、鉛筆・紙	岩澤有徑氏寄贈
33	岩澤重夫	大分みかん	1976	31.4 × 41.5	岩絵具、鉛筆・紙	岩澤有徑氏寄贈
34	岩澤重夫	花	1978	31.3 × 41.0	岩絵具・紙	岩澤有徑氏寄贈
35	岩澤重夫	ひなげし	1978	31.4 × 41.0	岩絵具、鉛筆・紙	岩澤有徑氏寄贈
36	詫間夢鳳	花鳥図	2000	各67.5 × 17.4	紙本墨画	
37	釘宮對岩	作品C-5	1982	92.5 × 74.0	紙本墨画	
38	釘宮對岩	千鳥	1984	93.0 × 74.0	紙本墨画	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期） 没後100年 田近竹邨

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田近竹邨	萬壑松涛図	1890	129.7 × 50.6	紙本墨画淡彩	
2	田近竹邨	富貴図	1895	120.0 × 114.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
3	田近竹邨	松林飛鶴図	1896	128.0 × 42.5	紙本淡彩	
4	田近竹邨	天保九如図	1896	145.0 × 50.3	絹本墨画淡彩	
5	田近竹邨	題石図・樹下一夢図屏風	1897	各173.5 × 185.6	絹本着色	帆足市太氏寄贈
6	田近竹邨	春秋山水図屏風	1912	各179.2 × 364.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈
7	田近竹邨	桐陰遣興図	1917	170.5 × 52.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
8	田近竹邨	桐陰遣興図	1917	170.0 × 52.0	絹本着色	
9	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
10	田近竹邨	清崖濯足図	1919	141.6 × 43.8	絹本墨画淡彩	
11	田近竹邨	春江瀑布図	1922	141.5 × 31.5	絹本墨画	平田和穂氏寄贈

テーマ (後期) サムライの絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	作者不詳	源平合戦図屏風	江戸時代後期	各159.3 × 374.2	紙本着色	帆足市太氏寄贈
2	歌川国芳、他	扇面浮世絵貼交屏風	江戸時代中後期	147.5 × 310.8	紙本銀地着色	帆足市太氏寄贈
3	永峰晴水	義経騎馬図	江戸時代後期	110.0 × 45.1	紙本着色	帆足市太氏寄贈
4	住吉廣行	勿来関図	江戸時代後期	115.0 × 49.1	紙本着色	帆足市太氏寄贈
5	原在中	楠木正成像	江戸時代後期	111.8 × 49.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
6	森徹山	児島高德図	幕末～明治時代	134.4 × 55.0	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
7	櫛田永養	鷹図屏風	江戸時代前期	各172.5 × 185.0	紙本金地墨画着色	帆足市太氏寄贈
8	作者不詳 (土佐派)	調馬図	桃山時代	64.5 × 88.4	紙本着色	帆足市太氏寄贈
9	田能村竹田	騎馬武者図	江戸時代後期	38.5 × 29.0	紙本淡彩	
10	十市石谷	虎図	江戸時代後期	113.1 × 51.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ It's a Botanical World!!

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	片多徳郎	キンカン	1912	72.9 × 53.2	油彩・キャンバス	
2	片多徳郎	湖畔春色	1916	80.5 × 130.4	油彩・キャンバス	
3	権藤種男	百合	1927	44.0 × 51.0	油彩・キャンバス	首藤泰比古氏寄贈
4	権藤種男	庭	1949	70.0 × 89.0	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
5	江藤純平	椿	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	
6	野見山暁治	静物	1949	60.5 × 80.0	油彩・キャンバス	
7	幸寿	水辺の静物	1955	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	チャーチル会大分寄贈
8	宇治山哲平	原生林	1956	65.3 × 38.0	油彩・キャンバス	
9	三浦勉	荊の塔	1958	150.3 × 61.0	油彩・板	
10	田中昇	ひまわり	1971	53.0 × 45.0	油彩・キャンバス	田中香氏寄贈
11	飯尾寿夫	植物II	1972	162.0 × 130.0	油彩・キャンバス	飯尾寿夫氏寄贈
12	蜷川実花	Acid Bloom (エディション3)	2003	97.0 × 145.6	タイプCプリント	蜷川実花氏寄贈
13	蜷川実花	Acid Bloom (エディション3)	2003	97.0 × 145.5	タイプCプリント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
14	蛭川実花	Everlasting Flowers (エディション3)	2005	97.0 × 145.6	タイプCプリント	
15	菅玲子	ぼくも わたしも みんなヒマワリ	2011	162.1 × 130.3	アクリル・キャンバス	菅玲子氏寄贈
16	菅久	記憶の中の風景／瓢	1988	162.0 × 260.0	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
17	吉村益信	菜の花畑	1974	97.2 × 162.0	油彩・キャンバス	
18	岸本清子	黎明 (日本の花シリーズ・山桜)	1984	183.0 × 183.0	アクリル・板	
19	岸本清子	夜 (日本の花シリーズ・山桜)	1984	183.0 × 183.0	アクリル・板	
20	赤木範陸	ヴァニタス-されこうべと枯葉の静物-	2001	58.0 × 38.0	エンコスティック・生キャンバス	
21	今永清玄	幸運な兵士	1992	145.0 × 112.0	油彩・キャンバス	
22	室越健美	花のかたち	1993	130.0 × 162.0	ミクストメディア	
23	室越健美	花のかたち A	1992	194.0 × 259.0	油彩・板	
24	横溝環	見えない顔・空へ	1973	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
25	横溝環	星が生れる	1991	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	

■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 河合誓徳と高山辰雄 — ふるさと大分の風景

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	高山辰雄	明けゆく	1958	55.5 × 76.5	紙本着色	
2	高山辰雄	限りなき大分 4 水しずか	1981	39.5 × 55.8	リトグラフ	
3	高山辰雄	暮小径	1950代後半	40.0 × 58.0	紙本着色	
4	河合誓徳	望	1997	31.2×44.0×27.2	磁器	河合徳夫氏寄贈
5	河合誓徳	みかん畑	2003	20.0×61.0×26.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
6	河合誓徳	杉木立	2004頃	5.5×64.8×34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈
7	高山辰雄	日輪	1960代後半	14.5 × 21.6	七宝	
8	河合誓徳	明け行く	1999	23.6×36.8×2.0	磁器	
9	河合誓徳	浅春	2004頃	6.4×62.5×37.0	磁器	河合徳夫氏寄贈

3. 2. 常設展

3. 2. 2. 第3期常設展

令和4年9月22日（木）～12月25日（日）

（常設展示室2 前期：11月13日まで 後期：11月15日から）

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 福田平八郎と大分の画家たち

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	福田平八郎	紅葉	1950頃	50.0 × 67.4	絹本着色	
2	福田平八郎	椿と雪	1915～20頃	119.0 × 40.0	紙本着色	飯田全子氏寄贈
3	福田平八郎	矮雞	1915～20頃	85.0 × 41.4	紙本着色	飯田全子氏寄贈
4	福田平八郎	桜花（写生）	不詳	30.2 × 39.9	紙本着色	安東孝洋氏寄贈
5	福田平八郎	薔薇に鶯	1936	27.0 × 69.0	紙本着色	
6	福田平八郎	無花果	1940代前半	26.4 × 32.8	紙本着色	安東孝洋氏寄贈
7	福田平八郎	白梅	不詳	26.3 × 23.4	紙本着色	
8	福田平八郎	嬰粟花	1922頃	37.0 × 63.7	絹本着色	
9	福田平八郎	寒天	1926頃	134.7 × 41.5	絹本着色	
10	福田平八郎	紅白梅	1940年代後半	31.5 × 48.5	紙本着色	
11	福田平八郎	水蜜桃	1950頃	31.0 × 42.1	紙本着色	
12	首藤雨郊	風景果菜図貼交屏風	1926～35頃	54.5 × 78.5他	紙本着色	
13	高倉観崖	保峽盛夏之図	1938	144.0 × 42.5	絹本着色	個人蔵
14	牧皎堂	山水図	1926～35頃	136.0 × 32.0	紙本墨画淡彩	
15	本広礼	制作余録	1937	32.3 × 22.0他	墨、淡彩他・和紙	本多高明氏寄贈
16	本広礼	菊	1937頃	191.6 × 192.8	絹本着色	寄託品
17	本広礼	水辺風景	不詳	54.2 × 111.0	紙本着色	首藤洲宏氏寄贈
18	本広礼	四時咸宜	1936	27.0 × 17.5	紙本着色	寄託品
19	福田平八郎	蜜柑の花	1937	21.0 × 33.8	紙本着色	寄託品
20	首藤雨郊	夢中間答	1937	54.4 × 37.0	紙本墨画	寄託品
21	権藤種男	自画像	1935	32.0 × 23.0	油彩・板	権藤美代氏寄贈
22	権藤種男	清九郎像	1925	46.0 × 38.0	油彩・キャンバス	首藤泰比古氏寄贈
23	権藤種男	後藤ムメ像	1950頃	32.0 × 22.5	油彩・板	
24	権藤種男	府内城	1934年	112.0 × 87.0	油彩・キャンバス	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
25	権藤種男	収穫時	1934	88.0 × 113.0	油彩・キャンバス	
26	古荘九汀、松本古村、権藤種男	不老万年図	1921	159.0 × 42.5	絹本着色	小玉弘美氏寄贈
27	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0 × 145.5	絹本着色	
28	松本古村	芍薬図	1932	124.1 × 32.7	絹本着色	
29	松本古村	一千九百十九年渡欧記念之図	1919	59.6 × 113.0	紙本着色	清水年子氏寄贈
30	溝辺有巢	彩濱	1964	167.5 × 182.6	紙本着色	溝辺新二氏寄贈
31	正井和行	舩	1971	161.0 × 220.0	紙本着色	第3回改組日展
32	正井和行	発掘	1992	190.0 × 160.0	紙本着色	第24回改組日展
33	正井和行	三宝	不詳	44.7 × 52.0	紙本着色	
34	正井和行	海老	不詳	40.6 × 53.0	紙本着色	
35	正井和行	雨後	1997	210.0 × 140.0	紙本着色	第29回改組日展
36	正井和行	憶昔	1992	65.2 × 90.9	紙本着色	正井和行氏寄贈
37	高山辰雄	白鷺	1939頃	各隻167.7 × 371.4	紙本墨画	
38	高山辰雄	立春	1937年	42.8 × 56.8	紙本着色	第2回瑠爽画社展 高山辰雄氏寄贈
39	高山辰雄	卵	1950頃	27.2 × 35.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
40	高山辰雄	静物	1950頃	48.5 × 56.5	絹本着色	
41	高山辰雄	筍	1947	44.1 × 51.5	紙本着色	第6回一采社展 高山辰雄氏寄贈
42	高山辰雄	朱樂	1952	40.1 × 57.1	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
43	高山辰雄	冬瓜	1952	51.5 × 70.0	絹本着色	第2回五都連合展
44	高山辰雄	白菜	1950代前半	48.8 × 57.9	絹本着色	
45	高山辰雄	鶉	1955	67.0 × 92.5	紙本着色	第3回青羊会展
46	高山辰雄	静物	1955	54.2 × 72.6	紙本着色	
47	高山辰雄	堇とコップ	1956	42.0 × 59.5	紙本着色	
48	高山辰雄	猫と玉葱	1957	55.6 × 77.1	紙本着色	第16回一采社展 高山辰雄氏寄贈
49	高山辰雄	実りの時	1950代後半	41.0 × 59.2	紙本着色	
50	吉村益信	CUT SEA 3	1973-74	96.0 × 130.3	油彩・キャンバス	吉村益信氏寄贈
51	吉村益信	CUT SEA 4	1974	72.8 × 100.0	油彩・キャンバス	
52	南聡	大潮	1996	180.0 × 360.0	紙本着色	

■常設展示室 2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期） 田能村竹田に憧れて

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	淵野香斎	田能村竹田像	1826頃	24.0 × 18.4	絹本淡彩	
2	田能村竹田	曲溪複嶺図及題詩	1832	各172.0 × 31.5	紙本淡彩・紙本墨書	重要文化財
3	帆足杏雨	巴峽蜀船図	1837頃	143.1 × 51.7	紙本墨画淡彩	
4	田能村竹田	桃花流水図	1832	114.0 × 31.0	紙本淡彩	重要文化財
5	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8 × 57.2	絹本墨画淡彩	
6	田能村竹田	溪荘趁約図	1828	118.5 × 42.5	絹本墨画	重要文化財
7	平野五岳	静湖柳村図	1843	131.4 × 36.4	絹本墨画淡彩	
8	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5 × 46.0	紙本墨画淡彩	重要文化財
9	高橋草坪	山水妙清図	1823	110.0 × 26.8	紙本墨画	寄託品
10	田能村竹田	四季花鳥図（四幅対の内）	1809	各130.2 × 60.7	絹本着色	重要文化財
11	田能村直入	花卉図（六幅対の内）	1833	各107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
12	田近竹邨	桐陰遣興図	1917	170.5 × 52.0	絹本着色	
13	甲斐虎山	月前孤鳳図	1928	142.0 × 39.8	紙本墨画淡彩	
14	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813	129.4 × 42.4	絹本着色	重要文化財
15	首藤雨郊	資料	1911~30頃	33.0 × 22.0他	紙本着色、他	
16	田能村竹田	秋溪間適図	1832	176.4 × 48.0	紙本淡彩	重要文化財
17	首藤雨郊	秋溪間適	1937	129.6 × 27.2	絹本墨画	
18	首藤雨郊	山水図	1933	120.0 × 25.3他	紙本墨画	
19	首藤雨郊	迂愚対座図	1934	134.1 × 28.0	紙本着色・紙本墨書	

テーマ（後期） 描かれた旅

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	歌川広重	東海道五拾三次之内 荒井	1833-34	24.0 × 36.5	木版画・紙	
2	歌川広重	六十余州名所図会 豊前 羅漢寺下道	1854	37.0 × 25.0	木版画・紙	
3	歌川豊国（二代）	名勝八景 鎌倉喚鐘 鶴ヶ岡より房州山の図	1818-1830	37.0 × 25.0	木版画・紙（二枚組）	
4	溪斎英泉	江戸八景 忍岡の暮雪	1843-1847頃	26.0 × 38.0	木版画・紙	
5	歌川広重（三代）	東都名所 日本ばし雪晴之図	1868-94	25.0 × 37.0	木版画・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
6	歌川国芳	二見ヶ浦の光景	1854	各37.0 × 25.0	木版画・紙	
7	土佐光芳	宇治実景図屏風	江戸時代中期	172.8 × 383.8	紙本着色	帆足市太氏寄贈
8	作者不詳	洛中洛外図屏風	1640頃	各108.5 × 273.0	紙本金地着色	
9	田能村竹田	伏水望京図	1823	107.2 × 26.4	紙本墨画淡彩	
10	田能村竹田	富士図	1819	127.0 × 42.0	絹本着色	重要文化財
11	田能村竹田	豊北瀬海名勝図	1832	104.5 × 33.6	絹本墨画淡彩	
12	帆足杏雨	山水図	1836	18.8 × 104.2	紙本墨画淡彩	
13	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33頃	26.4 × 31.8	紙本墨画淡彩	
14	帆足杏雨	松陰自適図	1837頃	143.0 × 51.7	紙本墨画淡彩	

■常設展示室 3 近代・現代の洋画

テーマ 没後30年 平野遼

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	平野遼	行水	1953	31.2 × 22.3	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
2	平野遼	夜の街	1959	80.3 × 100.0	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
3	平野遼	祓い	1963	73.0 × 60.8	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
4	平野遼	逃げる一団	1972	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
5	平野遼	坐像	1979	162.5 × 130.6	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
6	平野遼	屈折する世界	1989	97.3 × 162.1	油彩・キャンバス	
7	平野遼	モロッコより (城砦)	1991	78.5 × 115.5	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
8	平野遼	白鳥	1992	145.2 × 138.0	紙本墨画	菊地明子氏寄贈
9	平野遼	陶酔の時	1979	181.5 × 259.3	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈
10	平野遼	自画像	1982	71.6 × 52.0	油彩・キャンバス	菊地明子氏寄贈

■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 生野祥雲齋と吉村正郎の茶道具

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲齋	香筒	1932頃	長33.0 径2.0	竹、籐	
2	生野祥雲齋	茶合	1930	1.0×5.8×15.0	竹	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
3	生野祥雲齋	茶合	不詳	長11.2 幅4.6	竹	安東孝洋氏寄贈
4	生野祥雲齋	茶巾筒	不詳	高5.5 径4.7	竹	安東孝洋氏寄贈
5	生野祥雲齋	急須置	1932頃	高3.0 径11.5	竹	
6	生野祥雲齋	煎茶手付籠	1920代後半	13.8×12.5×11.6	竹、籐	
7	生野祥雲齋	白竹 炭斗	1935	高15.0×幅16.5×奥行16.0	竹	
8	生野祥雲齋	紫竹炭斗	1932頃	高23.0 径20.8	竹、籐	
9	平野五岳	月下孤蓬図	1876	142.8 × 41.9	絹本墨画淡彩	
10	生野祥雲齋	紫竹宗全華籃	1969頃	高30.6 径27.0	竹	小寺洋子氏寄贈
11	吉村正郎	無題 (茶器シリーズ)	2015	14.0×14.0×高7.0ほか	綿布、綿糸ほか	前田亮二氏寄贈

3. 2. 常設展

3. 2. 3. 第4期常設展

令和5年1月5日(木)～4月16日(日)

(常設展示室2 前期:2月19日まで 後期:2月21日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 人物画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	高山辰雄	椅子に	1990	116.0 × 87.5	絹本着色	第6回草々会展
2	高山辰雄	湯泉	1934	244.0 × 187.0	絹本着色	第15回帝展 (財)大分県教育会館寄贈
3	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	紙本着色	第3回一采社展 高山辰雄氏寄贈
4	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2 × 70.6	紙本着色	第4回一采社展 高山辰雄氏寄贈
5	高山辰雄	由紀子立像	1945頃	79.4 × 52.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
6	高山辰雄	玄乃玄 1	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
7	高山辰雄	玄乃玄 2	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
8	高山辰雄	玄乃玄 3	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
9	高山辰雄	玄乃玄 4	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
10	高山辰雄	玄乃玄 5	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
11	高山辰雄	玄乃玄 6	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
12	高山辰雄	玄乃玄 7	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
13	高山辰雄	玄乃玄 8	2006	55.5 × 37.0	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
14	高山辰雄	玄乃玄 9	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
15	高山辰雄	玄乃玄 10	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
16	高山辰雄	玄乃玄 11	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
17	高山辰雄	玄乃玄 12	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
18	高山辰雄	玄乃玄 13	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
19	高山辰雄	玄乃玄 14	2006	37.0 × 55.5	リトグラフ・紙	浅木正勝氏寄贈
20	高山辰雄	襟巻	1949	51.2 × 59.0	絹本着色	第8回一采社展 高山辰雄氏寄贈
21	高山辰雄	子	1950	103.1 × 75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
22	高山辰雄	赤い服の少女	1950	49.4 × 57.6	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
23	高山辰雄	丘の上	1973	134.0 × 215.0	紙本着色	日月星辰—高山辰雄展
24	高山辰雄	朝	1973	60.6 × 90.9	紙本着色	日月星辰—高山辰雄展

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
25	高山辰雄	少女	1992	100.0 × 75.5	紙本着色	
26	高山辰雄	朝の星	2001	220.0 × 140.0	紙本着色	第33回改組日展
27	吉川観方	伊東マンシヨの像 (天正遣欧使節)	1948頃	201.0 × 159.0	絹本着色	
28	中島千波	眠 * '91-11-壱	1991	各180.0 × 360.0	紙本着色	第9回横の会展
29	高倉観崖	美人観楓之図	1923頃	142.0 × 41.6	絹本着色	個人蔵
30	高倉観崖	林和靖図	1920~29	158.0 × 51.0	絹本着色	個人蔵
31	高倉観崖	老松神話之図	1920代頃	各136.5 × 42.0	絹本着色	個人蔵
32	高倉観崖	孤山隠士之図	1930	各129.6 × 42.8	絹本着色	飯田全子氏寄贈
33	高倉観崖	出山釈迦図	1955頃	134.8 × 33.7	紙本着色	個人蔵
34	福田平八郎	日本娘の顔	1910代頃	22.1 × 14.4	紙・鉛筆、パステル	
35	松本真砂雄	美人図	1930~60頃	127.5 × 36.2	絹本着色	
36	松本真砂雄	乙女	1930~60頃	119.8 × 26.4	絹本着色	
37	幸松春浦	清磨呂参宮図	1940代	115.4 × 33.5	絹本墨画淡彩	
38	幸松春浦	老子	1936	237.2 × 117.0	紙本墨画淡彩	昭和11年文展
39	幸松春浦	漁樵問答	1950~59	53.0 × 59.0	紙本着色	個人蔵
40	歌川豊国	今様娘七小町 かよひ小町	1804~1818頃	37.0 × 25.0	木版画・紙	
41	歌川国貞 (三代豊国)	擬五行尽之内 火	1852	各36.0 × 25.0	木版画・紙 (二枚組)	(歌舞伎「隅田川御所花染」)
42	北野恒富	新浮世絵美人合 三月 ロベに	1924	44.0 × 28.0	木版画・紙	
43	竹久夢二	秋のしらべ	1924	18.0 × 21.0	木版画・紙	
44	鳥居言人	化粧	1929	45.0 × 28.7	木版画・紙	
45	伊東深水	現代美人第二輯 舞妓	1932	43.5 × 28.0	木版画・紙	
46	石井柏亭	現代女人十二姿 途上	1933	42.0 × 27.0	木版画・紙	
47	名取春仙	六世尾上梅幸・お夏	1935	42.0 × 27.0	木版画・紙 (二枚組)	
48	岩田専太郎	歌の思い	1938頃	38.0 × 25.5	木版画・紙	
49	伊東深水	仕舞	1962	56.5 × 35.0	木版画・紙	
50	安井曾太郎	椅子に凭る女	1934	56.5 × 35.0	木版画・紙	
51	中山忠彦	優しき相貌 III-A	1991	22.5 × 16.5	リトグラフ・紙	
52	鈴木忠実	プシュカールの朝 I	2008	162.0 × 130.3	紙本着色	第58回新興美術院展
53	宮崎喜恵	大地に	2010	159.0 × 94.4	紙本着色	第40回大分県日本画展

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
54	南聡	雨上がり	2006	182.0 × 227.5	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期） 梅花礼賛

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田能村竹田	白梅図	1808	各115.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	重要文化財
2	田能村竹田	四季花鳥図（冬図）	1809	130.2 × 60.7	絹本着色	重要文化財
3	田能村竹田	梅花書屋図及題詩	1824	各112.5 × 30.5	紙本墨画淡彩・ 紙本墨書	重要文化財
4	高橋草坪	白梅図	1832	23.2 × 27.9	紙本墨画	
5	帆足杏雨	梅溪曉鏡図	1834	158.5 × 45.0	紙本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	月下竹梅図襖	幕末～明治時代	173.5 × 72.3	紙本墨画金砂子	帆足市太氏寄贈
7	平野五岳	梅花書屋図	1877	175.8 × 95.5	紙本墨画淡彩	
8	十市王洋	仙客養鶴図	1895	141.2 × 51.5	絹本淡彩	
9	草刈樵谷	梅花書屋図屏風	1927	151.8 × 354.6	紙本墨画淡彩	
10	狩野永伯	松竹梅に鶴図屏風	江戸時代後期	各171.5 × 379.4	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈

テーマ（後期） 没後130年 平野五岳

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	平野五岳	松溪遊鶴図	1844	140.0 × 51.5	紙本墨画淡彩	
2	平野五岳	梅花書屋図	1846	112.5 × 35.5	絹本墨画淡彩	
3	平野五岳	青山緑樹図	1850	144.7 × 49.4	紙本墨画淡彩	
4	平野五岳	春山溪閣図	1856	114.1 × 36.0	絹本墨画淡彩	
5	平野五岳	秋溪幽居図	1857	131.5 × 52.5	絹本墨画淡彩	
6	平野五岳	危巖松風図	1861	133.3 × 48.5	絹本淡彩	
7	平野五岳	風雨渡江図	1861	147.0 × 52.1	紙本墨画淡彩	
8	平野五岳	松林山水図	1868	149.0 × 66.0	紙本墨画	
9	平野五岳	松蔭吟艇図	1870	150.0 × 50.7	紙本墨画	
10	平野五岳	松林山水図	1880	151.2 × 60.0	紙本墨画	
11	平野五岳	翠巖飛泉図	1885	198.0 × 73.8	紙本墨画	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
12	平野五岳	柳溪暮煙図	1889	157.0 × 51.5	紙本墨画淡彩	
13	平野五岳	芭蕉竹図	1882	149.0 × 53.0	紙本墨画	平田和穂氏寄贈
14	平野五岳	雪仏図	1882頃	131.4 × 50.6	絹本墨画	平田和穂氏寄贈
15	平野五岳	十六羅漢図	1884	134.5 × 40.0	紙本墨画淡彩	
16	平野五岳	瓶花図	1887頃	156.8 × 51.2	紙本墨画淡彩	平田和穂氏寄贈
17	平野五岳	老松図	1892	151.8 × 52.7	紙本墨画	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 「わたしたち」が描くもの

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	秋野不矩	<small>民家 (ブナネシュワールオールドタウンB)</small>	1993	110.0 × 284.0	紙本着色	
2	郷倉和子	縹渺	1992	140.0 × 360.0	紙本着色	
3	郷倉和子	夕焼けとうさぎ	1980	185.0 × 216.0	紙本着色	
4	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18.0×18.0	ブロンズ	
5	朝倉撰	猫	1990	35.7 × 24.7	リトグラフ・紙	
6	菅玲子	行水	1955	80.3 × 60.6	油彩・キャンバス	菅玲子氏寄贈
7	菅玲子	新聞を読む	1965	130.3 × 193.9	油彩・キャンバス	菅玲子氏寄贈
8	岸本清子	<small>黎明 (日本の花シリーズ・山桜)</small>	1984	183.0 × 183.0	アクリル・板	
9	岸本清子	<small>夜 (日本の花シリーズ・山桜)</small>	1984	183.0 × 183.0	アクリル・板	
10	草間彌生	Nets	1960	151.1 × 106.0	油彩・キャンバス	
11	草間彌生	かぼちゃ (黄T)	1992	72.3 × 60.4	シルクスクリーン・紙	
12	宮脇愛子	作品	1962	163.0 × 121.0	油彩・キャンバス	
13	宮脇愛子	UTSUROHI (86-E)	1986	39.5 × 55.5	シルクスクリーン	
14	見塩美枝	作品	1972	41.0 × 31.0	シルクスクリーン・紙	
15	見塩美枝	深夜の対話	1977	79.6 × 59.8	リトグラフ・シルクスクリーン	
16	牧ひろ子	家族	2012	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	牧ひろ子氏寄贈
17	森田やすこ	望	1991	125.0×60.0×80.0	ブロンズ	
18	蜷川実花	Acid Bloom (エディション3)	2003	97.0 × 145.5	タイプCプリント	
19	蜷川実花	Acid Bloom (エディション3)	2003	97.0 × 145.6	タイプCプリント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
20	蟬川実花	Everlasting Flowers (エディション3)	2005	97.0 × 145.6	タイプCプリント	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ “わざ” と素材

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	白竹一重切花入 くいな笛	1960頃	高42.8 径7.0	竹	生野徳三氏寄贈
2	川端康成	消息 (生野祥雲斎宛)	1953頃	18.5×64.0	紙本墨書	生野徳三氏寄贈
3	生野祥雲斎	白竹一重切筆入 くいな笛	1953頃	高42.0 径7.3	竹	生野徳三氏寄贈
4	生野徳三	白竹の籠 漱	1984	42.0×45.0×32.0	竹、籐、ステンレス	
5	山口明	花車	2002	高32.0 径53.0	竹、籐	
6	木村新	盛籃「巨鉢」	1953	高23.0 径40.8	竹、籐	

3. 2. 4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

NO.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200.0×660.0×560.0	ステンレス、スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193.0×361.0×16.0	強化プラスチック	常設棟1F
3	合田習一	WORK' 86-10	1986	182.0×27.0×24.0	木、石、銅線	常設棟1F
4	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95.0×41.0	銅	常設棟1F
5	相武常雄	トルソ2	1995	95.0×161.5×42.0	銅	常設棟1F
6	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18.0×18.0	ブロンズ	常設棟2F
7	日名子実三	ゴルファー	1920代	47.0×29.0×15.5	ブロンズ	常設棟2F
8	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200.0×1000.0	アクリル・キャンバス	常設展示室3
9	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163.0×70.0×46.0	ブロンズ	エントランスホール
10	村井進吾	FORM-IV	1992	153.0×160.0×159.0	黒御影石	1F中庭
11	風倉 匠	陰陽学	2000	120.0×250.0×120.0	アルミ合金	企画棟屋上
12	剣持和夫	宇奈月	1993	30.0×30.0×800.0	ブロンズ	企画棟屋外
13	井上一朗	L-MOTION	2000	303.0×270.0×210.0	アルミニウム	企画棟屋外
14	安藤 泉	遊星散歩	1999	660.0×665.0×240.0	純銅板、鍛金	芝生広場
15	原口典之	重力	2003	H79.0×286.0×800.0	厚鋼板、コンクリート	芝生広場
16	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73.0×118.0×20.0 他	鉄	チャイルドハウス周辺
17	青木野枝	荒玉	2002	430.0×390.0×1740.0	鉄	散策路
18	朝倉文夫	あこがれ	1958	58.0×41.0×40.0	ブロンズ	企画棟ホワイエ
19	森貴也	境界	2015	500.0×200.0×130.0	鉄、ステンレス	研修室前芝生

3. 3. サマー企画

アート・ワンダーランド 2022 怖い -こわ〜い美術館-

概要 アート・ワンダーランドは、平成 15 年より、子ども向けの企画展として常設棟で開催してきた。20 年目の節目となる令和 4 年度は、企画棟を展示会場に加え、「怖い」(大分弁で「怖(お)じい)」をテーマに厳選した所蔵品の新たな魅力を紹介するとともに、大分県内で活動する作家が制作した作品を展示した。

会期 令和 4 年 7 月 14 日(木)～9 月 19 日(月) 公開日数 66 日

主催 大分市美術館

出品点数 133 点

観覧者数 21,392 人

観覧料 全館：一般 600(500)円/高大生 400(300)円、中学生以下無料
常設展示棟のみ：一般 310(260)円/高大生 210(150)円、中学生以下無料
※()内は 20 人以上の団体料金

関連行事

■ブゴンとふれあい撮影会

日時 7 月 17 日(日)、7 月 31 日(日)、8 月 14 日(日)、8 月 28 日(日)、
9 月 11 日(日)、9 月 18 日(日)、9 月 19 日(月)
(※9 月 18 日(日)、9 月 19 日(月)は臨時休館のため中止)
1 日 4 回 (午前 11 時、午後 1 時、午後 3 時、午後 5 時)
各回 20～30 分程度

場所 大分市美術館 2 階ホワイエ

参加費 無料

主催 大分怪獣クラブ

参加者 約 500 人

■工作教室「パックパク怪獣を作ろう！」

日時 7 月 17 日(日)、7 月 31 日(日)、8 月 14 日(日)、8 月 28 日(日)、
9 月 11 日(日)、9 月 18 日(日)、9 月 19 日(月) 午後 2 時～
(※9 月 18 日(日)、9 月 19 日(月)は臨時休館のため中止)

場所 大分市美術館 2 階ホワイエ

材料費 200 円

主催 大分怪獣クラブ

参加者 48 人

■折り紙ワークショップ

日時 7 月 27 日、8 月 3 日、8 月 10 日、8 月 17 日、8 月 24 日
(すべて水曜日) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 時間内随時受付

場所 大分市美術館ティーラウンジ

参加費 無料

講師 大分市美術館ボランティア「こもれ美」普及グループ

参加者 217人（保護者含む）

■ワークショップ「お化けロード」

日 時 9月10日（土）午後1時30分から午後3時30分

場 所 大分市美術館研修室

参加費 無料

講 師 藤原雅哉氏

参加者 36人（保護者含む）

印刷物

ワークシート A4 二つ折り

未就学児用 2,700部

ワークシート A3 二つ折り

小学校低学年用 4,000部 小学校高学年用 4,000部 中学生用 17,000部

（担当 渡邊）

目録

■企画展示室

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	ゴヤ	ほら、お化けが来るよ(「ロス・カプリチオス」より)	1855頃	21.5 × 15	エッチング・アクアチント他	
2	ゴヤ	たっぷり吸わなきゃ(「ロス・カプリチオス」より)	1855頃	20.5 × 15	エッチング・アクアチント他	
3	ゴヤ	小悪魔たち(「ロス・カプリチオス」より)	1855頃	21.5 × 15	エッチング・アクアチント他	
4	ゴヤ	チンチーリヤ鬼ども(「ロス・カプリチオス」より)	1855頃	20.5 × 15	エッチング・アクアチント他	
5	太郎千恵蔵	Father and Son I	1999	198 × 366	油彩・キャンバス	
6	横溝環	見えない顔・空へ	1973	160 × 130	油彩・キャンバス	
7	高倉親崖	雲龍	不詳	138 × 42.5	絹本墨画淡彩	個人蔵
8	浜田知明	いらいら(A)	1974	23.6 × 24.7	エッチング・アクアチント	
9	浜田知明	いらいら(B)	1975	36.2 × 28	エッチング・アクアチント	
10	浜田知明	アレレ…	1974	32 × 19	エッチング・アクアチント	
11	瑛九	過去	1957	39 × 25	リトグラフ	
12	瑛九	森の中	1957	41 × 25	リトグラフ	
13	高山辰雄	玄乃玄 2	2006	各55.5 × 37	リトグラフ	浅木正勝氏 寄贈
14	イナラ	モノローグ	1988	46.2 × 38	エッチング	木村成敏氏・木村譲氏 寄贈
15	首藤詔子	絵巻に偲ぶ	1985	162.1 × 130.3	紙本着色	首藤詔子氏 寄贈
16	安藤泉	進化論	1985	35×80×40	純銅板・鍍金	
17	森村泰昌	魚(玉城Ⅱ)	1990	260 × 210	カラー写真プリント	
18	篠原有司男	女の祭	2009	67 × 140	デジタルプリント・キャンバス	
19	篠原有司男	ダラス旅行	1983	280 × 838	アクリル・キャンバス	
20	川野美華	自灯明Ⅱ	2022	162 × 162	油彩・キャンバス、ビーズ、つけまつげ	作家蔵
21	川野美華	ハンドバッグの留め金が	2022	162 × 162	油彩・キャンバス、ビーズ、リボン、鳥の羽	作家蔵
22	川野美華	夜行性の庭	2022	60.6 × 147	油彩・キャンバス、ビーズ、リボン、アゲハ蝶	作家蔵
23	川野美華	蜘蛛の糸	2022	41 × 126	油彩・日田杉、ネジ、ビーズ	作家蔵
24	川野美華	六区美ちゃん	2022	91 × 17	油彩・パネル、糸、ビーズ	作家蔵
25	菅久	美神の変貌 暫	1986	162 × 130	油彩・キャンバス	菅久氏 寄贈
26	田中昇	ひまわり	1971	53 × 45	油彩・キャンバス	田中香氏 寄贈
27	風倉匠	Kies's 324 重い唇	1972-2002	11×9×5.5	水性絵具・木、樹脂他	
28	浜田知明	馬のトルソー	1961	25.3 × 36.5	エッチング	
29	駒井哲郎	粗らかな剛毛と長い爪と太い指を備えた大きな掌が不意と左辺の上方に(「九つの夢から」より)	1970	16.4 × 12.2	エッチング	
30	河原温	印刷絵画-黒人兵	1958	76.4 × 51.8	印画紙	
31	WILLIAM KLEIN	ネオダダグループのパフォーマンス写真12	1961	45.5 × 31.8	ゼラチンシルバープリント	
32	浜田知明	頭	1952	17.1 × 10.9	エッチング・アクアチント	
33	浜田知明	首	1951	15.3 × 14.8	エッチング・アクアチント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
34	本郷新	絵子	1940	16.3×13×10	ブロンズ	岸井眞弓氏 寄贈
35	三木富雄	耳	1966頃	42×24.5×9	アルミニウム	
36	飯尾寿夫	雲の上の耳と椅子 (2)	2006	227 × 182	油彩・キャンバス	
37	飯尾寿夫	海辺のセレモニイ	1981	162.1 × 162.1	油彩・キャンバス	飯尾寿夫氏 寄贈
38	ザ・キャビンカンパニー	オポロ屋敷 (原画)	2020	73.5×119.6×2.5	鉛筆・ケント紙	作家 蔵
39	ザ・キャビンカンパニー	オポロ屋敷	2020		映像	作家 蔵
40	加納光於	<Illumination - 1986>NO. 5	1986	65.8 × 50.4	カラーリトグラフ	
41	佐藤敬	暁	1940	130.5 × 193.6	油彩・キャンバス	
42	渡辺恭英	いのちのかたち07-04	2007	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
43	井上佐之助	マイスペース 80	1980	45 × 63.5	段ボール版	首藤政美氏 寄贈
44	趙徳浩 (Cho Duk-Ho)	Reality - 9402A	1994	60×90×10	手漉き紙・竹	趙徳浩氏 寄贈
45	今井俊満	シメール	1959	130 × 191	油彩・キャンバス	
46	山口明	炎舞	2004	58×58×31	竹・籐	
47	相武常雄	花衣	1984	77.5×61×38.5	銅・金泥	
48	平野遼	陶酔の時	1979	181.5 × 259.3	油彩・キャンバス	菊地明子氏 寄贈
49	山崎哲一郎	地質時代 (折れまがる化石魚)	1994	163 × 163	油彩・キャンバス	
50	児玉成弘	患者の日課	1977	182 × 227	油彩・銀・キャンバス	児玉成弘氏 寄贈
51	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982	140 × 130	油彩・キャンバス	
52	楠本正明	BLACK ON RED III	1999	215 × 489	アクリル・キャンバス	楠本正明氏 寄贈
53	小林健二	KRAKEN-魚の日-	1990	180 × 405	ミクストメディア	
54	郭徳俊 (Kwak Duck-Jun)	残骸の光明	1968	162 × 131	石膏・胡粉・樹脂・絵具他	
55	四谷シモン	木枠で出来た少女 2	2000	高さ118.0	紙・木・紙粘土・ガラス・金属・毛	
56	諏訪眞理子	夜を繰る	2001	74×250×100	木材・金粉枯葉・麻布	
57	斎藤美奈子	Memory-Miyazaki Mental Hospital (2点セット)	2002	各124.5 × 180.5	フィルム	斎藤美奈子氏 寄贈
58	小嶋悠司	地	1987	169 × 309	麻布着色	
59	荒川修作	もうひとつのテクスチャー-I	1960	213 × 92	ミクストメディア	

■常設展示室

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
60	鴨居玲	教会 スペインB	1973	91 × 73	油彩・キャンバス	
61	大森運夫	ロマネスクの祭壇	1969	52.2 × 71.8	紙本着色	高山淳吉氏 寄贈
62	赤木範陸	蛾のいる風景	1989	157 × 46	ワックステンペラ・金箔・板	
63	赤木範陸	崇拜- 兆	1989	180 × 34.2	卵黄テンペラ・金箔・板・和紙	
64	鈴木忠実	黒い聖母	1987	162 × 260.6	紙本着色	
65	ジョルジュ・ルオー	XI. 「生者並みに誇高く、われとわが貴なる姿を誇りつつ……」 (「悪の業」より)	1926-1927 (1966刷)	35.5 × 25.6	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
66	ジョルジュ・ルオー	IV. 悪の華 (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35.2 × 26	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
67	ジョルジュ・ルオー	XIII. 「く放蕩」とく死は… …」 (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	31 × 24.4	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
68	ジョルジュ・ルオー	IX. 骸骨 (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35 × 26	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
69	ジョルジュ・ルオー	VII. 悪魔III (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35 × 26	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
70	ジョルジュ・ルオー	XIV. 「眉目美わしく、姿あでやかな女なり……」 (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35 × 25	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
71	ジョルジュ・ルオー	VII. 悪魔II (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35 × 25	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
72	ジョルジュ・ルオー	V. 横向きの裸婦 (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	33.5 × 24.5	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
73	ジョルジュ・ルオー	III. キリスト (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35.5 × 25.5	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
74	ジョルジュ・ルオー	II. 辱めを受けるキリスト (「悪の華」より)	1926- 1927(1966刷)	35 × 26	銅板画・紙	松村良一氏 寄贈
75	ポール・デルヴォー	町のそば	1969	52.5 × 73	リトグラフ・紙	松村良一氏 寄贈
76	ポール・デルヴォー	路面電車	1971	36.5 × 73	リトグラフ・紙	松村良一氏 寄贈
77	佐藤敬	LE DANS	1950	218.2 × 290.9	油彩・キャンバス	
78	篠原有司男	バミューダ島のラオコーン	1998	180 × 600	アクリル・キャンバス	
79	幸寿	謎の海	1980頃	31.8 × 41	油彩・キャンバス	佐藤雄大氏 寄贈
80	白根光夫	那智の滝	1983	131 × 360	油彩・板	
81	下保昭	白夜	1964	150 × 186	紙本着色	
82	箱崎睦昌	桜島	1988	210 × 560	紙本着色	
83	箱崎睦昌	蔓	1985	145.5 × 224.5	紙本着色	箱崎睦昌氏 寄贈
84	菅久	別府湾暮色	2007	159 × 224.5	油彩・キャンバス	菅久氏 寄贈
85		災払鬼面 (千灯寺) 複製	原資料: 1610年			原資料: 千灯寺 蔵 大分県立歴史博物館蔵
86		鈴鬼男面 (千灯寺) 複製	原資料: 1610年			原資料: 千灯寺 蔵 大分県立歴史博物館蔵
87		鈴鬼女面 (成仏寺) 模刻				原資料: 成仏寺 蔵 大分県立歴史博物館蔵
88		災払鬼面 (岩戸寺) 模刻				原資料: 岩戸寺 蔵 大分県立歴史博物館蔵
89	宮崎喜恵	磨崖の佛さん	1999	160.5 × 110.5	画布着色	
90	浜田九一郎	岩屋寺石仏	1955	128 × 96	油彩・キャンバス	
91	多邨常	酔屋の坂	1989	163 × 112.5	油彩・キャンバス	多村裕子氏 寄贈
92	秋山庄太郎	花遣遙—366日 流れ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
93	秋山庄太郎	花遣遙—366日 サクラ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
94	秋山庄太郎	花遣遙—366日 ウメ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
95	斎藤隆	釈迦十大弟子 (10点組)	1982-83	各180.0 × 83	鉛筆・紙	
96	麗木恵子	雲に乗って (鉦豆)	2008	194 × 162	紙本着色	麗木恵子氏 寄贈
97	多邨常	朝陽	1993	130.5 × 162	油彩・キャンバス	多村裕子氏 寄贈
98	浜田知明	むし暑い夜	1985	23.6 × 15.9	エッチング・アク アチント	
99	月岡芳年	魯智深爛醉打壞五台山金剛神之図	1887	各36.0 × 24.5	木版画・紙 (二枚組)	
100	斎藤俊徳	31才の朝 雪天のEvent	1979	55 × 79	シルクスクリー ン・紙	斎藤俊徳氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
101	高木岩義	行 (Ⅱ)	1985	182 × 227	油彩・デカルコマニー・キャンバス	高木岩義氏 寄贈
102	仲町謙吉	宙	1984	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	仲町謙吉氏 寄贈
103	皇中光享	林住禪定	2003	171.5 × 464	絹本墨画・裏箔	
104	仲町謙吉	呷	1992	116.7 × 91	油彩・キャンバス	仲町謙吉氏 寄贈
105	霜鳥忍	多聞天	1980	227 × 162	紙本着色	
106	渡辺長男	寿老人と鹿	1928	47×25×25	ブロンズ	
107	仲町謙吉	仏頭Ⅱ	1983	130.3 × 162.1	油彩・キャンバス	仲町謙吉氏 寄贈
108	釘宮對岩	高野聖	1963	各45.0 × 37.5	紙本墨画	
109	赤木範陸	<ランツフートの婚礼>より 笛吹く人	2001	60 × 50	エンコスティック・生キャンバス	
110	佐藤敬	ベラスケス模写	1928	80 × 60.5	油彩・キャンバス	
111	江藤純平	陰山先生像	不詳	116.7 × 91	油彩・キャンバス	江藤純平氏 寄贈
112	佐藤敬	ツリコ・ヴェールの子供	1930~34	64.8 × 50.2	油彩・キャンバス	岸井眞弓氏 寄贈
113	佐藤敬	眞弓	1944	40.8 × 31.5	油彩・キャンバス	岸井眞弓氏 寄贈
114	佐藤敬	壺土	1937頃	20 × 15	油彩・キャンバス	
115	黒沢明	乱 針鼠	1985	49 × 36	リトグラフ	木村成敏氏・木村謙氏 寄贈
116	黒沢明	乱 末の方最期	1985	49 × 36	リトグラフ	木村成敏氏・木村謙氏 寄贈
117	黒沢明	乱 楓の方	1985	49 × 36	リトグラフ	木村成敏氏・木村謙氏 寄贈
118	黒沢明	乱 次郎の陣	1985	49 × 36	リトグラフ	木村成敏氏・木村謙氏 寄贈
119	磯崎新	廃墟になったヒロシマ	1996	90 × 360	シルクスクリーン	磯崎新アトリエ 寄贈
120	権藤種男	瓦礫の街	1945頃	28.5 × 37.5	油彩・キャンバス	宮本克子氏 寄贈
121	浜田知明	ある日…。	1982	21.9 × 15.9	エッチング	
122	ゴヤ	葬って後は口を嚙め (「戦争の惨禍」より)	1863	16 × 23.5	エッチング・ドライポイント	
123	ゴヤ	結末はこれだ (「戦争の惨禍」より)	1863	17.5 × 22	エッチング・ドライポイント	
124	ゴヤ	歯を盗む (「ロス・カプリチオス」より)	1855頃	21.5 × 15	エッチング・アクアチント他	
125	駒井哲郎	Composition de la Nuit 四人	1969	25.6 × 17.8	エッチング	
126	浜田知明	地下牢 (『わたくしのヨーロッパの印象記』より)	1969	24.9 × 17.8	エッチング・アクアチント	
127	浜田知明	鏡 (『わたくしのヨーロッパの印象記』より)	1969	25.5 × 14.5	エッチング・アクアチント	
128	幸寿	別れを惜しむ狂女	1987	160.8 × 129	油彩・キャンバス	
129	幸寿	無題10	1977頃	53 × 45	油彩・キャンバス	佐藤雄大氏 寄贈
130	浜田知明	狂った男	1957	28.8 × 19.7	エッチング・アクアチント	
131	浅野弥衛	無題	1980	72.7 × 90.9	油彩・キャンバス	
132	今永清玄	破壊者-3	1994	193.9 × 162.1	油彩・キャンバス	
133	藤原雅哉	マスカワールド 百鬼夜行篇	2015-		紙・プラスチック他	作家 蔵

4. 教育普及事業

4. 1. 文化・芸術講座

市民が文化・芸術に親しむ場として「文化・芸術講座」を開講した。

No.	講座名	開催日時・場所	内容・講師	人数
1	スタンドグラス・ フラワーオーナメント	5月17日 午後1時30分～3時30分 研修室	・スタンドグラス制作 講師：合原 まどか氏	9
2	染色エコバッグを 作ろう	6月5日 午後1時30分～3時30分 研修室	・染色エコバッグ制作 講師：前田 亮二氏	10
3	ブッダナッツアレ ンジメント	11月27日 午後1時30分～3時30分 研修室	・ブッダナッツ制作 講師：松成 絵美氏	15

4. 2. アートカレッジ

一般市民を対象に、美術への関心を深めてもらうために実施した。

場 所：ハイビジョンホール、常設展示室

No.	開催日	講座名	人数
1	6月9日	赤瀬川原平—見つめ続けて—	116
2	7月14日	戦後の大分県美術協会について	
3	10月13日	福田平八郎と大分の日本画家たち	
4	11月10日	田能村竹田と首藤雨郊	
5	12月8日	戦後美術と磯崎新	
6	1月12日	「わたしたち」が描くもの—大分市美術館所蔵女性作家を中心に	

4. 3. 美術館で音楽会

美術館をより身近に感じてもらうために、市民に自主的な演奏・発表の場を提供した。

場 所：ハイビジョンホール

No.	開催日	出演者	演奏楽器	人数
1	11月5日	西村慶治	クラシックギター	510
2		ミュージックベルチーム・シャノワール	ミュージックベル、キーボード	
3	11月12日	F. A. F	キーボード、ヴァイオリン	
4		竖琴舎と大分交響楽団の仲間たち	ハーブ、ヴァイオリン、チェロ	
5	11月19日	LIGHT JAZZ GROUP	ジャズバンド	
6		尺八合奏団「耀～ひかり～」	尺八	
7	11月26日	いろとりどり	フルート	
8		トリオ222	フルート、パーカッション	

4. 4. 子どものための講座

	講座名	開催日時	内容等	人数
春の 美術教室	装う！ルドゥーテ・ワンポイントシール ※「バラ展」コラボ企画	4月29日 午後1時30分～3時30分 〔全1回〕	「鑑賞」とワークショップを楽しむ。マスクや小物に貼ることができる、草花のワンポイントシールを作る	18
夏の 美術教室	石膏ジオラマたまご	6月11日 午後1時30分～3時30分 〔全1回〕	石膏製のたまごの中にミニチュア等を飾り、ジオラマの世界を作る	19
秋の 美術教室 (中止)	秀麗！平八郎風ポチ袋 ※「福田展」コラボ企画	10月15日 午後1時30分～3時30分 〔全1回〕	「鑑賞」とワークショップを楽しむ。福田平八郎作品を思わせる図柄を和紙に刷り、ポチ袋を作る	0
冬の 美術教室	四季を楽しむ水引かざり	1月21日 午後1時30分～3時30分 〔全1回〕	基本的なテクニックで作る水引飾りを使い、春をイメージさせる飾りを作る	26
夏の 子ども講座	1 いろいろテクニック！プリントバッグ	6月25日・26日 午後1時30分～3時30分 〔全2回〕	クレヨン、シルクスクリーンプリント等の技法を体験・実験しながら、オリジナルバッグを完成させる	35
	2 きらきらガラスデコ	7月2日・3日 午後1時30分～3時30分 〔全2回〕	窓や鏡に貼れるシールとなる絵具「ガラスデコ」と箔やラメを使い、デコシールを作る	48
	3 ぷよぷよビーズ・デコぱふえ	7月22日・23日 午後1時30分～3時30分 〔全2回〕	水ビーズの視覚的な美しさや触感、沢山のデコパーツ選びを楽しみながら、オリジナルのフェイクパフエをつくる	43
	4 石粉ねんどでつくるかわいい豆皿	8月5日・6日 午後1時30分～3時30分 〔全2回〕	本物の磁器のような質感になる粘土を使い、陶芸家気分で作る小皿をつくる	39
	5 はりこのどうぶつ	8月19日・20日 午後1時30分～3時30分 〔全2回〕	新聞紙を使い、紙とボンドの感触を楽しみながらはりこのどうぶつをつくる	32
ちびっ子 工作ルーム	てとてとて	10月～3月までの 第1金曜日13時～15時	未就学児とその保護者を対象とした工作	104
合 計				364

4. 5. 美術館出前教室

郷土出身美術家の作品を身近に鑑賞することで、市内小中学校の児童、生徒に美術への興味・関心を高めてもらうことを目的として出前教室を実施した。

No.	開催日	学校(学年)	内容	人数
1	10月6日	吉野小学校(2年生)	「明ける海」高山辰雄 トマソン黙示録「真空の踊り場・四谷階段」 「風のレコード」赤瀬川原平	29
2	10月21日	東大分小学校(6年生)	「雲龍」高倉観崖 「竹柏勁心」宅間夢鳳	75
3	11月17日	佐賀関小学校(全学年)	「明ける海」高山辰雄 「雲龍」高倉観崖 「阿咩」宇治山哲平	44
4	12月13日	竹中小学校(全学年)	「明ける海」高山辰雄 トマソン黙示録「真空の踊り場・四谷階段」 「風のレコード」赤瀬川原平 「阿咩」宇治山哲平	53
5	12月21日	上戸次小学校(全学年)	「明ける海」高山辰雄 トマソン黙示録「真空の踊り場・四谷階段」 「風のレコード」赤瀬川原平 「阿咩」宇治山哲平	48
6	2月17日	植田小学校(2年生)	「明ける海」高山辰雄 「雲龍」高倉観崖 「阿咩」宇治山哲平	91

合計 340

4. 6. 職場体験

学校からの要請に応え、館内見学や労働体験(監視・学芸員体験・講座準備など)の場を提供した。

No.	受入日	学校名	人数
1	8月30・31日	大東中学校	87
2	9月6・7日 ※6日中止	滝尾中学校	7

合計 94

4. 7. ボランティア研修講座

大分市美術館では、教育普及活動の推進を図るため市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活動する美術館ボランティアを対象に美術館が実施する展覧会、その他の事業及び運営等についての理解を深め、日常活動に反映してもらうことを目的としたものである。

場 所：ハイビジョンホール他

No.	開催日	内容	人数
1	4月19日、5月12日	「宮廷画家ルドゥーテとバラの物語」展示解説	50
2	6月14、15日	「みちの歩き方ー路上の観察者たち」展示解説	38
3	7月19日	「アート・ワンダーランド2022」展示解説	28
4	10月5、12、19日、 11月9日	「福田平八郎と大分の日本画家たち」展示解説	58
5	1月25日、2月8日	「BEAUTY ー培広庵コレクション×池永康晟」展示解説	38

4. 8. ボランティア入門講座

大分市美術館では、美術や社会貢献に関心のある市民が、様々な美術館活動に関与するボランティアとして参画している。本講座は、ボランティアとして登録にあたり、必要な知識等を習得する講座である。

場 所：ハイビジョンホール他

No.	開催日	内容	人数
1	12月7日	開講式・オリエンテーション	76
2	12月13日	展覧会の企画について ボランティア活動体験（普及・運営グループ）	
3	12月20日	教育普及活動について ボランティア活動体験（トークグループ）	
4	1月13日	所蔵作品・作家について ボランティア活動体験（ワークグループ）	
5	1月18日	美術品の収集・保存について ボランティア活動体験（資料グループ） 今後の手続きについて	

4. 9. ボランティア活動

4つのグループで、下記のような活動を行った。

(1) 資料グループの活動

- ・毎週水曜日 午前10時30分～正午
- ・新聞記事スクラップ整理、作家別資料ファイル作成・整理、図書整理
チラシ整理・配置他

(2) トークグループの活動

- ・火曜日 午後1時30分～3時30分
- ・小中学校の団体対応

(3) ワークショップグループの活動

- ・金曜日、午前10時15分～正午
- ・子ども講座等の準備、当日の制作補助
- ・ちびっ子工作ルーム「てとてとて」（10月以降の毎月第1金曜日午後1時～3時）

(4) 普及・運営グループの活動

- ・毎月第2火曜日、午前10時30分～正午
- ・「第1月曜日は美術館で楽しもう！」（毎月第1月曜日午前10時～午後3時）

4.10. 博物館実習

実習生 3名

期 間 令和4年8月16日(火)～8月20日(日)
午前10時～午後5時

- 内 容
- 1 日目 オリエンテーション、施設見学、特別展、コレクション展の観覧、総務担当班の仕事、施設の運営と管理
 - 2 日目 大分市美術館の使命と役割、展覧会の企画運営について、絵画の解説と取り扱い、コレクション展の企画、展示について
 - 3 日目 展覧会の広報・宣伝ボランティア活動、レポート作成準備
 - 4 日目 「企画展を計画する」のレポート作成、資料整理
 - 5 日目 「企画展を計画する」のレポート作成、美術館における教育普及活動見学、「企画展を計画する」のレポート発表・質疑応答、資料整理

4. 1 1. 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴うワークシート等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
アート・ワンダーランド 怖じい ワークシート（未就学児用）	A5	4
アート・ワンダーランド 怖じい ワークシート（小学校低学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド 怖じい ワークシート（小学校高学年用）	A4	4
アート・ワンダーランド 怖じい ワークシート（中学生用）	A4	4

(2) 定期刊行物等

令和3年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	81
----------------	----------	----

5. 資料収集事業

5. 1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(令和5年3月31日現在)

	ジャンル	購入		寄贈等		合計		寄託	
		点数	()	点数	()	点数	()	点数	()
1	日本画	408	(2)	272	(3)	680	(5)	31	
2	洋画	260		386	(2)	646	(2)	0	
3	彫刻	151	(1)	20	(1)	171	(2)	1	
4	工芸	73		48		121		3	
5	書	31		29		60		2	
6	写真	70		414		484		0	
7	版画	823		125		948		0	
8	水彩	6		27		33		0	
9	素描	39		35		74		0	
10	デザイン	1		4		5		0	
11	資料	5		31		36		1	
12	その他	47		22		69		0	
	合計	1,914	(3)	1,413	(6)	3,327	(9)	38	

() 内は4年度収集点数

令和4年度収集作品

■日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材/形状	備考
1	福田平八郎	鮎	1948	45.1× 72.5	絹本着色/額装	購入
2	池永康晟	宵支度・由依	2014	160.0× 100.0	着色・亜麻布/ 額装	購入
3	桜井雲洞	水墨松樹図	1948	34.0× 96.0	紙本墨画/扁額装	寄贈
4	藤野啓子	とおーい おやまに	2008	130.3× 162.0	墨、岩絵具、アクリル、鉛筆・紙/額装	寄贈
5	矢野麻理	螢(府内城)	2019	61.0× 150.0	紙本着色/ 未額装	寄贈

■洋画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
6	仲築間英人	まどろみ	2021	181.8× 227.3	油彩・キャンバス/ 額装	寄贈
7	吉村益信	触覚部分と全体象	1979	193.2× 260.6	油彩・キャンバス/ 未額装	移管

■彫刻

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
8	吉野辰海	SCREW 唐辛子犬	2011	340.0×115.0 ×124.0	F.R.P.、木、鉄、 油性塗料	購入
9	吉野辰海	バケツ犬 SCREW MUZZLE	1986	70.0×33.5 ×34.5	F.R.P.、ワックス、 バケツ	寄贈

5. 2. 令和4年度美術作品貸出実績

件数	No.	作者	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	佐藤溪	十文字原（別府）	怪物 佐藤溪	町立久万美術館	令和4年5月28日 ～8月7日
	2	佐藤溪	東京にて			
	3	佐藤溪	網走刑務所			
	4	佐藤溪	伊勢佐木町			
	5	佐藤溪	街に流れる川			
	6	佐藤溪	道の向こうの教会			
	7	佐藤溪	白い裸婦C			
	8	佐藤溪	パミール高原にて			
	9	佐藤溪	茶館にて			
2	10	田能村竹田	花卉図（六幅対）	令和4年度秋季特別展『艶葩を写す—絵画の園の花々—』	竹田市歴史文化館 特別展示室	令和4年10月29日 ～12月18日
	11	田能村竹田	四季花鳥図（四幅対）			
	12	帆足杏雨	四時花鳥図巻			
	13	帆足杏雨	老圃秋容図			
	14	高山辰雄	紫陽花の頃			
	15	岩澤重夫	牡丹			
	16	佐藤土筆	牡丹			

2件16点

5. 3. 所蔵図書

備品図書 4,567冊（令和5年3月31日現在）

5. 4. 所蔵映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数 令和5年3月31日現在

職名	館長	課長	参事	参事補	主査・ 専門員	指導 主事	主任	主事	会計年 度任用 職員	合計
館長/ 課長	1	1								2
総務担当班				1	3			1	1	6
学芸担当班				3	1			1		5
広報普及担当班			1		1	1		1	2	6

* 平成26年4月1日からチャイルドハウスの施設管理を市公園緑地課から事務委任された。

* チャイルドハウス管理人（会計年度任用職員2人）は広報普及担当班とする。

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館 美術 振興 課	総務担当班	<ol style="list-style-type: none"> (1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。 (3) チャイルドハウスの施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。
	学芸担当班	<ol style="list-style-type: none"> (1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。 (6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。
	広報普及担当班	<ol style="list-style-type: none"> (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。 (9) チャイルドハウスの利活用に関する事。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン					美術館 展示施設 等の利用 者の合計 (G)= A+B+F	レスト ラン (H)	美術館 施設利 用者総 計 (I)= G+H	チャイ ルドハ ウス (J)	美術館 出前教 室(K)	美術館 全体の 利用者 再計 (L)=I +J+K		
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ(D)							その他 (図書 コー ナー・ ティ ーラ ウン ジ等) (E)	フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E
					館専業 講座	特別展 関連講 座	その他	小計 (C)									
H10	45,226	43,556	88,782	263				4,337		4,337	93,382	10,027	103,409		103,409		
H11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439			1,439	11,048	12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079	
H12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430	14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024	
H13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632	12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445	
H14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378	8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346	
H15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421	30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995	
H16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497
H17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004
H18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	46,398	205,189	413	800	206,402	
H19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	46,428	192,208	243	644	193,095	
H20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	45,643	204,565	309	593	205,467	
H21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	49,431	221,380	642	326	222,348	
H22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	46,158	414,306	658	572	415,536	
H23	115,816	170,979	286,795	7,836	1,861	757	0	2,618	15,780	355,788	374,186	53,533	722,350	383	562	723,295	
H24	80,831	142,110	222,941	8,469	1,652	445	90	2,187	12,559	298,414	313,160	48,053	592,623	339	490	593,452	
H25	83,566	141,938	225,504	9,607	403	33,437	0	33,840	31,318	268,924	334,082	48,881	618,074	569	414	619,057	
H26	61,478	114,723	176,201	6,316	1,601	517	0	2,118	9,303	120,269	131,690	42,055	356,262	5,753	482	362,497	
H27	60,996	106,983	167,979	5,587	1,295	6,556	62	7,913	4,915	127,867	140,695	44,867	359,128	9,164	4,996	373,288	
H28	94,648	145,015	239,663	1,806	1,389	3,263	0	4,652	18,579	153,094	176,325	20,219	438,013	12,898	778	451,689	
H29	61,267	121,336	182,603	5,240	1,101	8,172	0	9,273	11,743	129,722	150,738	15,069	353,650	14,695	580	368,925	
H30	57,723	93,251	150,974	11,879	1,157	6,415	0	7,572	15,330	106,756	129,658	16,177	308,688	12,501	384	321,573	
R1	52,937	88,831	141,768	3,563	924	3,589	0	4,513	13,807	104,137	122,457	13,990	281,778	10,490	392	292,660	
R2	26,025	52,367	78,392	3,759	773	0	15	788	11,187	57,556	69,531	10,583	162,265	4,495	772	167,532	
R3	48,447	101,546	149,993	3,060	111	30	724	865	22,539	110,108	133,512	13,005	299,570	7,358	358	307,286	
R4	36,801	58,980	95,781	3,445	793	73	755	1,621	6,813	63,817	72,251	15,989	187,466	7,028	340	194,834	
累計	1,400,918	2,168,370	3,569,288	163,849	46,404	86,908	20,472	153,784	273,242	2,248,539	2,675,565	6,408,702	771,578	7,180,280	92,372	21,083	7,293,736

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
宮廷画家ルドゥーテとバラの物語	令和4年4月15日～5月29日	40	9,574	239
みちの歩き方—路上の観察者たち	令和4年6月3日～7月3日	28	2,833	101
アート・ワンダーランド2022 怖(お)じい —こわ〜い美術館—	令和4年7月14日～9月19日	64	21,392	334
福田平八郎と大分の日本画家たち—首藤雨 郊・高倉観崖・牧皎堂	令和4年9月30日～11月20日	47	7,309	156
第61回「福田平八郎賞」第54回「朝倉文夫賞」 大分市小・中・特別支援学校図画・彫塑展	令和4年12月1日～12月11日	11	5,471	497
第71回高文連 書道・写真 中央展	令和4年12月15日～12月18日	4	1,400	350
第74回大分県立芸術緑丘高等学校 美術制作展	令和4年12月20日～12月25日	6	1,781	297
BEAUTY-培広庵コレクション×池永康晟	令和5年1月7日～2月19日	39	4,930	126
第57回大分市美術展	令和5年3月3日～3月25日	21	4,290	204

6.4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
建築概要	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築：清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気：東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調：ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生：富士輝工業株式会社 昇降機：株式会社東芝 都市ガス：大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7,090,129 千円
	敷地面積	129,837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6,570.65 m ² 屋外便所 52.86 m ² 計 6,623.51 m ²
	延床面積	美術館 9,036.48 m ² 屋外便所 48.52 m ² 計 9,085.00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出しブパネル、諫早石ソフトビシャン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱电設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクルーヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット
給排水	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内：分流方式 構外：合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名 / 1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名 / 2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg / 1 基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg / 2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.93	23.1	ミュージアムショップ	126.10
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 決算見込

(単位:千円)

項目	年度	令和4年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		114,390 (職員15名分)	
管理費	委託料	91,272	88,268
	光熱水費	74,756	
	その他	12,949	2,583
	小計	178,977	90,851
人件費+管理費		293,367	90,851
事業費	展覧会事業	34,922	
	教育普及事業	2,124	
	資料関係費	17,300	
	その他	1,437	2,763
	小計	55,783	2,763
合計		349,150	93,614
総計			442,764

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。
但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。
年末年始（12月28日～1月4日）。*夏休み期間は、休館日なし。

観覧料

区分	個人	団体（20人以上）
一般	310円	260円
高・大生	210円	150円

特別展
特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,100円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から中心市街地循環バス 大分きゃんバス
大分市美術館方面行き [大分市美術館] 下車

タクシー JR大分駅上野の森口（南口）から約5分
車 東九州自動車道／大分I.C.から約10分

6.8. 条例

大分市美術館条例

6.9. 条例施行規則

大分市美術館条例施行規則

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがある生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和41(1966)年5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和43(1968)年4月	建築年鑑賞受賞
平成6(1994)年8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成7(1995)年4月	大分市が無償貸与を受ける
平成7(1995)年11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成8(1996)年9月	整備工事契約締結
平成9(1997)年9月	アートプラザ条例制定
平成9(1997)年10月	アートプラザ竣工
平成10(1998)年2月	アートプラザ開館
平成11(1999)年3月	建物の譲与を受ける
平成12(2000)年1月	大分市が土地取得
令和4(2022)年10月	登録有形文化財に登録

(2) 概要

敷地面積	3,023.4 m ²	建築面積	1,599.94 m ²
延床面積	4,081.55 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階

(3) 施設の運営

平成19(2007)年4月	管理運営に指定管理者制度を導入
平成19(2007)年4月～平成22年3月	アートプラザ共同事業体
平成22(2010)年4月～平成25年3月	アートプラザ共同事業体
平成25(2013)年4月～平成28年3月	アートプラザ共同事業体
平成28(2016)年4月～平成31年3月	アートプラザ共同事業体
平成31(2019)年4月～令和6年3月	アートプラザ共同事業体

7. 3. 業務内容

(1) 指定管理者が運営する業務

貸館業務

① 市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

② アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

③ 研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

④ 実技室 (2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 大分市美術館が運営する業務

磯崎新建築資料展示業務 (2F・60' sホール、3F・磯崎新建築展示室)

「磯崎新 環境と空間」

大分市出身の世界的建築家磯崎新は建築家の枠を超え、領域に収まらない活動を行ってきました。各々のプロジェクトに用いられる概念は複雑で難解です。その中で、初期の1960年代から現在に至る、建築だけでなく、都市計画や美術など多岐にわたる分野のプロジェクトに共通する概念を「環境」と「空間」というキーワードを通して紹介します。

磯崎は、1966年に「空間から環境へ」展の会場デザインを手がけ、自らの作品も出品しました。その展覧会では、評論、彫刻、絵画、音楽、建築など多彩なジャンルのアーティスト38名が色彩と光と音が融合した空間や観客が作品の一部になる環境を作り出しました。このアイデアは、ここアートプラザの前身である《大分県立大分図書館》の設計にも含まれています。同展覧会での試みの集大成として、1970年の日本万国博覧会の《お祭り広場》の設計で、可動装置を使用し、色・光・音を融合させた空間を実現させ、その発想を《コンピューター・エイディッド・シティ》という情報空間に発展させます。この情報都市の計画概念は建築物に応用され、数々の作品を生み出しました。そして、1990年代に均質空間という普遍性をもった空間概念に挑戦するかのようになり、その建築でしか存在しえない独自空間を築き上げます。

環境芸術の志向を持った美術作品、建築模型、版画、ドローイング等をとおして、磯崎が作り出した「環境」と「空間」の一端をご覧ください。

会期：令和2年12月26日(土)～

(出品目録別添)

展示場所：60' sホール（2F）及び、磯崎新建築展示室（3F）

No	展示場所	作品名称	作者名	制作年	サイズ(mm)	材料	
1	60' ホール	作品	宮脇愛子	1963	2735×2480×500	油彩、キャンバス	
2		バタフライ	麩嘸	1992	750×750×345	アクリル、キャンバス	
3		蓄音機 I	田中信太郎	1963/ 1996	1165×900×500	銅筒、アルミニウム他	
4		あらかじめ予定された時刻 のなかで—モアマンのため	田中信太郎	1992-93	1090×790×250	大理石、アルミニウム他	
5		風の吹く場所	田中信太郎	1992-93	790×540×335	繊維強化プラスチック	
6		耳	三木富雄	1966頃	900×720×470	アルミニウム	
7		建築空間	磯崎新	1966	900×600 他2点	パネル	
8		Red's Square	Red Grooms	1990	5588×1219×2896	水性塗料、アルミニウム、 プラスチック板、木	
9		Heads in Transparency	吉村益信	1967	630×990×180	アクリル、ネオン	
10		HOW TO FLY O	吉村益信	1964	630×770×730	石膏、アクリル、 モーター、パネル	
11		トライアングル・メビウス	吉村益信	1969	715×390×275	ステンレス	
12		クイーン・セミラミス	吉村益信	1966	650×500×275	油性アクリル、蛍光塗料	
No	展示場所	作品名称	種別	制作年	サイズ(mm)	縮尺	材料
13	展示室 2	ふたたび廃墟になったヒロシマ	—	1996	3600×900	—	シルクスクリーン
14		A邸（レスポンシヴ・ハウス）	完成模型	1991	1200×900×750	1:20	木
15		コンピューター・エイ ディッド・シティ	完成模型	1991	3660×1851×50	1:1000	木
16	展示室 3	パラディウム	模型	2019	1200×1850×1045	1:20	スタイロフォーム、 木、アクリル、針 金、LED
17		サン・ジョルディ・スポーツ・パレス	完成模型	1989	1180×690×440	1:200	木
18		トリノ冬季五輪アイスホッ ケースタジアム	完成模型	2006	2130×1225×300	1:100	木
19		北九州市中央立図書館	完成模型	1990	1180×900×345	1:200	木
20		ラ・コルーニャ人間科学館	完成模型	1994	910×730×470	1:200	プラスチック
21		京都コンサートホール	完成模型	1993	1200×1050×200	1:100	木
22	展示室 4	ロス・アンジェルス現代美術館	完成模型	1989	715×300×275	1:200	木
23		東京都新都庁計画	断面模型	1991	1960×300×1300	1:200	木
24		秋吉台国際芸術村音楽ホール	模型	2019	2080×1430×730	1:20	スタイロフォーム、 木、アクリル

No	展示場所	作品名称	種別	制作年	サイズ	縮尺	材料
25	展示室 4	なら100年会館	完成模型	1993	1950×1050×320	1:100	木
26		なら100年会館	断面模型	1992	3360×810×660	1:50	木、プラスチック
27		奈義町現代美術館	完成模型	1993	1090×640×250	1:100	木
28	展示室 5	パラフォルス・レクリエーション施設	完成模型	1990	745×530×225	1:200	木
29		シュトゥットガルト現代美術館	完成模型	1991	2400×2000×440	1:50	木
30		シュトゥットガルト現代美術館	完成模型	1993	941×1240×410	1:100	木
31		ミュンヘン近代美術館	完成模型	1993	2100×1250×300	1:200	木

令和5年3月31日現在

7.4. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
	アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,950円
	1時間	1,200円	1,680円
研修室(79㎡)	1時間	720円	1,000円
実技室(77㎡)	1時間	220円	300円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,850円	10,990円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,500円	7,700円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,350円	3,290円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法 ●利用日の6カ月前から受付を行う。
- ただし、文化・芸術活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 - また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 - 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
 - 電話等による仮押えは不可。
 - 利用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 - 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内
- ・JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分
 - ・バス 大分合同新聞社前下車
 - ・車 東九州自動車道／大分I.C. から15分

名称・所在地

アートプラザ
〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.5. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築模型展示室	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築模型展示室	
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026
23年度	39,491	26,616	56,781	10,950	5,161	15,024	24,724	178,747
24年度	37,134	29,202	50,874	12,111	5,732	15,472	22,876	173,401
25年度	34,038	30,803	48,013	10,384	5,619	19,280	22,917	171,054
26年度	30,828	36,831	76,687	9,669	4,988	22,506	31,297	212,806
27年度	31,294	30,190	52,569	10,508	4,934	17,160	25,828	172,483
28年度	28,509	26,588	41,500	9,544	4,193	28,121	30,238	168,693
29年度	27,275	27,097	52,046	9,016	4,641	19,463	30,485	170,023
30年度	27,071	23,620	50,983	8,605	5,819	20,168	36,533	172,799
元年度	23,074	25,414	42,953	6,951	5,323	19,642	38,543	161,900
2年度	9,334	9,346	11,129	3,350	2,429	9,420	11,601	56,609
3年度	11,009	11,651	16,760	3,853	3,462	12,059	19,830	78,624
4年度	19,739	16,053	18,688	4,973	3,110	15,129	27,931	105,623

7.6. 条例

アートプラザ条例

7.7. 条例施行規則

アートプラザ条例施行規則